日午後四時五十五分東京四震上京 とた、なほ同司令官は十六月午前 とた、なほ同司令官は十六月午前 とた、なほ同司令官は十六月午前 十一時常中に総陸弥和事他誌伐軍 の疑認を上奏するはす、同三令官 は十四日車中左の処く譲る 第社事件は種々調査の結果必予 きの襲更問題も戸來れて結構な こさ、思つてゐるが、臨る薬河 をの撃を派遣し得るための突面 をのものでは皆官を増長の企 なさころでは腎官を増長のからので なさころでは腎官を増長のからので ある。軍隊は元來外面に曾るた ある。軍隊は元來外面に曾るた ある。軍隊は元來外面に曾るた ある。軍隊は元來外面に曾るた ある。軍隊は元來外面に曾るた ある。軍隊は元來外面に曾るた ある。軍隊は元本外面に曾るた ある。軍隊は元本外面に曾るた ある。軍隊は元本外面に曾るた ある。軍隊は元本外面に曾るた ある。軍隊は元本外面に曾るた ある。軍隊は元本外面に曾るた ある。軍隊は元本外面に曾るた ある。軍隊は元本外面に曾るた ある。軍隊は元本外面に曾るた

共産黨の本部は北方に移動しつとあり、天戦、北平が職が今後の活めるが一部は十三、慶四年の南端を追儺と被人終人を窓にしてゐる。又將介石、『上海特電十五日韓』江西が配の共産史。は蔣介石氏に勝退され逐次無理、慶思

今後平津地方で

常日氏のみの暮びならんや。 常田のかの暮びならんや。

TABLETS
HEPATOSE
afferd Liver Selections
referred Liver Selections
ref

増血療法に卓効あり。東京…太原田疆商店 ★ 結核性諸症、頑固なる貧血症、腺病質小兒結核性諸症、頑固なる貧血症、腺病質小兒

見られてゐる

元氣恢復した濱口首相

電短課長の書を同じ

てその蒙者式を撃行するこさに決し

技術課長〇舊技術課長

けさも仙石滿鐵總裁

術發明家九氏に光榮の賜餐。聖上陛下には國産領数間の大師心

兇無事件報告

Bと成り抜き一日延ばしになだめ 「新既を讃まして吴れ」さいつて、島の中村墓 さらけ出されてゐるので演繹芸治 あがまだ数 かまが、連日民政監の内紛問題が る手響し転 が、連日民政監の内紛問題が る手響し転

前から出来上つてる

てゐる

貨車不足のために

方代委成、所期の目紙を選成する

日経別止四五ヶ月内に本剤 のはまする確實の効力を有す を達する確實の効力を有す

除職、 駅層活動の整理整頓か。 ・ はゆる。 いはゆる

▼…こころが十五日朝代は一斉

四段太郎、本多光太郎、丹羽保大郎の諸氏(後列)田中文相、警原首相代理、後長等4階・の上正午子種の間にて賜鲙の光葉に浴と終つて有離き衛言葉を賜はり間後して宮城半車 かっ参内、関院元帥宮殿下、幣原首相代理、倭、田中河大臣明後七て宮城半車 かっ参内、関院元帥宮殿下、幣原首相代理、倭、田中河大臣明後士は病氣のため拝辭したが他の九名の御召者は市國盤明協会々長版 仕男さ共十一日正午優秀登明家士氏に對し賜銓の自沙汰があつた、この破林の光葉に浴し

廢艦 「滿洲」

マ…『東京特電十五日孁』千季の民政際大会に構築さして接郷を機像した郷田首根

歌に戦を悩ましてはさいふので あるため、こんなものを見せて除

につき陸軍監局で協議 べく十四 戦艦に報告し今後楽棚軍の編成等 戦艦に報告し今後楽棚軍の編成等 は今回の容社事性の經過をなり機器から廃かれ 『東京十五日發電前』渡邊楽棚軍 中の特務艦浦洲は十五日降廃艦で

中國共產黨本部口

北方に移

火曜日

V.

張學良氏の面子上

東京十五日要電通 J. 役養粉者及び窓兵等の搭選に関する審議會 及び窓兵等の搭選に関する審議會 要常に課會、今長宇垣陰椎以下 軍衛民職の祭委則出席會長の挨拶 を衛民職の祭委則出席會長の挨拶 を衛民職の祭委則出席會長の挨拶

一、 肺結核療養所建設の件 一、 理報文は施召中の間卒の病氣 中 電影文は施召中の間卒の病氣 中 電影文は施名中の間卒の病氣 で、 定世妻子等病氣危爲文は元亡 で、 定世妻子等病氣危爲文は元亡

高松宮兩殿下

融震氏は南京の第四次全體會

日本で御滯留御見物あらせらる スープルス十四日 登電前 即職所には十四日ロー 松宮同妃兩職下には十四日ロー マよりネーブルスに御到着十七マよりネーブルスに御到着十七マよりを一次には一次には一次には一次に 新渡戸博士御進講

閻錫山氏は愈よ 年內口渡日

此し京都が神戸に戦へ高花する智 し氏よりが強行さして銀十萬元を し氏よりが強行さして銀十萬元を

を 実給する件 を 実給する件

一、現役殊動者の優遇に関する件
給の件
給の件

に波及い形勢

時は何時にても避難令を心告する各地方軍所会軍は必要さ思惟する各地方軍所会軍は必要さ思惟する

十四日餐電通コハー

交通路の開發と

州電の 新職制

等に更に吹めて巡視する歌気であれなったが二十里薬い南、旅船線で、なったが二十里薬い南、旅船線である。

十六日午前

理事は十六日二十里楽曜

圖

事務の簡捷上課を廢合

ればし大いに軽縮を得かこと、な

警官増員が必要

霧社事件の善後對策

渡邊臺灣軍司官車中談

つて静意を表明してゐる底で現に 現在の東土陸海軍階段は故張作衆 との第一要既たる女配人、技師及の 東北軍将 校 中央より任命 東北軍将 校 東北軍将 校

溫泉協會辦支部

十七日發會式を擧行

大觀小觀

四 百 四 験窓がない、満谷に影學良氏はない、 一覧は要好・参観して一場の総話を 一覧は要好・参観して一場の総話を 随 元気 で打つどく長夜 天津にて連日交驩

東北さ山西の関係が経々深くなつる、歌楽にちさ交響をつざけてゐるがいる。 る、観宗昌 の復活は戦學場氏の

兵役義務者、廢兵

待遇改善原案可決

十五日の審議會に

下神州田神伊県 館本 まかず 然 天 岡 ニセニー京東半級

交涉結果

少壯派代表

黨幹部と會見

政界の謎 さして簡単には 【天建特電十五日襲』 郷玉熊氏の 政界の謎 さして簡単には 【天建特電十五日襲』 郷玉熊氏の として簡単には 【天建特電十五日襲』 郷玉熊氏の 他・連方館に亡命してゐた人を宅に出入するのが眼につき、そ それ人は髭斑索楽して英雅界に 縁を貼って来るやうである、 の人々の姿も弱く張學良氏の

野舎が崩壊を報じた、その結果、 に際かり、能主で強要に苦む離氏 たから、急速に変金の融戦を解した。 を発力ださいる。 が多がださいる。 を変に苦む離氏 を変に苦む離氏 をが崩壊を縮さ を変に苦む離氏 をが高くても、 に変数を の顕遠を報じた、それは支那の顕遠を報じた、それは支那の観点を見て、関格支那線道が

悪いのと無難からなごをである 馬玉祥氏近く

一院家を見るであらう

無住所たる氏は卓峨湍電ルまる機 はであるが、答牒のぼ合新職舗に はであるが、答牒のぼ合新職舗に

できるのみである、寒氏の夫人李徳 へるのみである、寒氏の夫人李徳 へるのみである、寒氏の夫人李徳 全好鬼婦が会長祭歌にいたってあるこ さから考へるこ眠氏も近く楽楽す るものさ見られ一歌には隠氏され れてゐる

法律上支障無し

満鐵の鶴見築港、

近く工事入札を行ふ

美濃部博士の解釋

わけだが、佛し前者の成所には が支那 民間に大なる刺媒を が支那 民間に大なる刺媒を の短き螺消敷設熱を膨生させた の短き螺消敷設熱を膨生させた 時首相代理は

燈

(第三頭頭便物語可)

9

走

日五十月二十

条 木 鈴 人 行體 二 黎 口 川 人 報 辑 総 太 庄 下 山 人 樹 印 地 暗一州 判阅公 年 市 通 大 截 報 且 洲 議 社 資 美 珠 斯 行發

궤

山西·東北兩派

關係は密接となる

たばしていず、全然に苦んで して慢性しないが、そうした緑 して慢性しないが、そうした緑 事業の全般を連続することは

であらうか。 香くは鬼にをかったが行かね。 なくさしそれにはの便宜を支那職に避せてある。 帯銀線が滞蒙の交通

無感覚な嫉俗な空道政策者では 無感覚な嫉俗な空道政策者では 無感じて居る。が、近米の支那 でないで、近米の支那 るか物らわのみならず、天下の何處まで危険な疑地に引擂られ 臨調したくない。いういふ無ま 陣容を改め

って晋人は数機さして心機歴世 基礎たる産業の豪差や、薬心企 無る 新殿制教表に際して横山真称は **梅頭進出** 横田専務品る

・ 『上海特電十五日盤』交通部で大 ・ 記憶や繋る二十二日から上海。芝 ・ 大古の線域電線は乗ぶ端波

調・主義者である。互護権総の機・私は徹頭徹尾、日支帰國民の協

大北海底線の

を本一新らたこさは認めて資へ を考慮して街順へ進出すべく陣 を考慮して街順へ進出すべく陣 を考慮して街順へ進出すべく庫 を考慮して街順へ進出すべく庫

满家毛織株式直賣所沒強通十七番地

本見容內 星 遊 橋本日京東 社 秋 春

現代貨殖全集を讀め

地須町安藤監整内に譲続されたも て が水臓子服公膳食において市内悪 が水臓子服公膳食において市内悪 が水臓子服公膳食において市内悪 が水臓子服公膳食において市内悪 が水臓子服公膳食において市内悪 阿片救療所 改築か擴張計畫 近く具體化しよう

移管し、現在のきるに 職策略込んで置ひない

これに二十二日まで市

大連市試像の昭和六年度新年名動等が最校際党に月1日正午から動生高が学が最校際党に脱て際修されるが学が最校際党に脱て際修されるが 機化されんこして居る 新年の名刺 交換會

山積した問題の色々

であるが、荷鉄城所は園東殿にお であるが、現在の鉄線所建物にお はあるが、現在の鉄線所建物にお はあるが、現在の鉄線所建物にお

石井新大連署長の

腕の冴えは?

見、石井新署長の手で解決を待た 早大監督 大下氏受諾

その他

野の職學は原養物の誕生三百年記 生三百年祭 ・ 6 被山の東殿者を慰えて総志歌を ・ 6 被山の東殿者を慰えて総志歌を ・ 6 被山の東殿者を慰えて総志歌を ・ 1 厳密はおだ師志覚、傑つき手線の を主で館か十三人もつたが、本年は 今まで館か十三人もつたが、本年は 今まで館か十三人。それもビラ歌 は一蹴市内職店の苦境を物器つて

思ひ切り

【東京十五日發電通】上野機ケ脚

満鐵沿線に

八二つのスキー

手を展げスキーヤーを待つ

美術協會宿直

CF

人に呼び

かける

職れた、戦人を握するフーメンの所見が をご言い、という、教びを探するフーメンの所見が、とこ言い、という、教びを探するサルマーション・ハンタースは光を整ふ、されたをいる人々へ、ことには光を整ふ、されたをいると、されたをいるが呼ばれたをいるが、ないというには光ををいっている。 阿祖屯及び撫服の三 はスローブ、理解

雅沓中に靜けさを守る一小群

◆…郷財芸を吊つたやうな電珠 だ二列――その歴報はピエロに似れたおざけもの、「能車通行止」が たおざけもの、「能車通行止」が たおざけもの、「能車通行止」が

心総する水車、駒車をがつしりたおざけもの、「総車通行止」

が二列

出し 景品附大

慈善團に收容の失業者、施療患者 日鮮支人を合して六百一名

変が出機してなる、 を続行政の歌範又は 大事の異誠、 響像が出版にも極々既 大事の異誠、 響像が出の歌範、 ほ 人事の異誠、 響像が出の歌範、 ほ 人事の異誠、 響像が出の歌範、 ほ ものださ云はれてゐる 歌御會の 決定、一月半の御會婦めの像に

的鮮疑獄辯論

公娼制度を 十年後に廢止

長野縣會で提案可決

れたここ理明、こんだナンセンスれたここ理明、こんだナンセンスでは瀬田飛事が、流を経しい聖女では和田飛事が、流を経しい聖女 の低に離ってゐるさ、ほしい寒

情國真の内

職業紹介所の昨今 に見郷はれ住民は極度の不安にかがは二、三日前より観えたる絵鑑がは二、三日前より観えたる絵鑑

とんと申込がな

市内商店の苦境を如實に物語る

ると要表したなほ三島地がでは河 水が泥の如く迷ってるる

一本人数も 粉目は十四

るるものだらうで観てゐる、微月

も設けられたが本年はこれた ・ して来たが、いはゆる世間の不認

練習艦隊のア

ホ

最低廉賣 出來 る 御買物は……福類豐富 御安心の

9 WASPATHE-9 WASPATHE-BABY-9 WASPATHE-BABY 9 WAS 洪末盛 . . . 冥服

中国日午前二時ごろ市内容日町コウモリベーの安勝心臓が多連節獣広ばと敷脂臓の込人でいまい、同乗に同乗して齢宅の途中、怪しい繋が‱から飛び出して齢性の、原は、しい繋が続いから飛び出して齢性がある。 頭、地立てたので、同器引送館 た十五日某氏が大連署に 本物の刑事職弄 客に静冠の人家 馬車を飛ばす怪しい男女連 深夜警戒のお笑ひ苗 をが、これを遊覧の大官さ聴懸だ はしてが終りの無確に同利事は覚悟 たので繰りの無確に同利事は覚悟 してが終りの無確に同利事は覚悟 トから美人の 光體現はる なく何れも無線なる支那引法を

一週間前に引越した 薩摩琵琶師匠の女房

に二十二、三の女の ため同家の歌所の村 窓家に家世際木窓が 変像で家世際木窓が 明 日本美麗湖舎の裕直等に於いて福 が一直最水径面大で見が者低にか脚部 が一直最水径面大で見が者低にか脚部 が一度水径面大で見が者低にか脚部 を表に誠へ出たので響機廠より係管 とのなりを表してもるがを頻繁いて下野 を表したので響機廠より係管

駿豆地方に

工事の仕事を目的に行くらしいて、ままでも待つてるないで内地には、ままずが日月弾の電力で、ままでも行りませた。ままでも待つてるないで内地には ちれてあたが、十四日午後五時四 十六分突蜒地鳴りを転に上下水平、 一大分突蜒地鳴りを転に上下水平、 一大原に入つてるた御窓民は置い 一大原に飛び出し時間の翻子書ま り棚の物が添ちるなど大鵬ざれ流。 經營雖

電金の下足から熱器袋の敬入でこ を編開駅の敷化燃源に売めてぬる が、本年はこの郷歌年級人を敷容し を編開駅の敷化燃源に売めてぬる で、本年はこの郷歌年級人を敷容し で、本年はこの郷歌年級人を敷容し 寄附を墓る

> 空 な 四等西洋物

景品抽籤券付大喪出之

行

旬

呼び出し流をしばって脚宅させたを扱ったものらしく大連聖では十

頻節つ社職の野」の家邀

があったトめ吹めて揺鳴画を装 浮川竹の娘

寫真を添へて

警察に頼み狀

で同器では酸に本人に手受すること子を思ふ親の酸心なこめたもの

鎌倉保育園

 PATHE-BABY 9 22 5-PATHE-BABY 9 22 PATHE-BABY 9 22 5 十二月一日より年末まで 機械一臺御買上毎に抽籤券一枚進呈 映寫機・キード・ハンドカメラ・モートカメラ (抽籤は六年一月中

御贈答品 銘茶、茶器類、 各國洋酒、 御贈答品には商品券を御利用下さい! 食料品干物瓶詰、淺草海苔、奈良漬、守口 40 91

御贈答に 浪華洋行特選 萬人向の メリヤス肌着上音 2 • 6 0 3.00 4.00 7.00 5.00 10-00 20-00 質用さ・品位さ 體裁さ 質用第一の 特 價 靴 下 章 打 2 • 5 0 圃 3-00 3-40 4.50 7.50 4.00 14-20 質用第一の靴下は何方機 行

聯盟總會

リムピック強選合か

列勢者に授

院競技のため渡日不可能との通ンド選手探索の性は同意手腕の

する歌首も目立つ、緑豊歌は香畑

所に送達したさころもある。また

奇怪なる支那

上管次原氏等の鏡紙の銀行を鑑ぶと戦歌、好學隊士育山俊郎、鬱馨

あったが何れも

に年後五時

例れもその逆撃を続けし、水原学総會した、なほ別姿を勝者約二百名を登が

日本陸上競技

ルキタ果物

通盤常街店商鐵連

アロハの郷土(ハッガル

電話八五〇八番

天

山葉洋行出張所

ガヴェッタ(マスネー)

分五元

エフレム・デムバリ (クライスラー)

吹奏樂團

響 樂 樂

交皇

棉實檢査を開始

料金は一口に付五圓

黒白檢查は行はず

民政器の所有に

事に感してきたものだが市役所は を整ったものだと言ばれる▼常 を移ったものだと言ばれる▼常 を移ったものだと言ばれる▼常 を移ったものだと言ばれる▼常 を移ったものだと言ばれる▼常 を移ったものだと言ばれる▼常 を移ったものだと言ばれる▼常 を移ったものだが市役所は

探鞭線領可能者の部域などは

い▼只特記すべきことは常時の にも東洋趣味を加味して 元述 にも指ちず何虚さなく内容外観 にも指ちず何虚さなく内容外観

い状態にある

大豆歐

世際なつが輸出せられる時間である。然と生系の本に響選する。 大学をつくけり現在 はが極の機様あると はである。

中半に地すれば問題ではないる。 であることは留食する必要があらうへ を進んを受けつ、ある事態は疾者が を進んを受けつ、ある事態は疾者が されるした連一房のは野の影があらうへ されるした連一房のは世界があるが されるした連一房のは生産であるが なさいるものだ。

愈よけ

1

カン 3

記ら一は三十数を希望したが、満 に限り載明書館のものを検査・る に限り載明書館のものを検査・る

を強に相當の打撃な豪り、終に出る意利高にも抗ら下當地前月のといはれる、富倉職は不信に 大なる打撃な夢つたる するもので、市役所としては世家住居なやつてるわけだ、現に民政署との寄台世帯で正確空圏の通路を飛ざいの境として東睢 だ下谷である▼歴報四百五十八 生八月開東殿土水縣の手により 年八月開東殿土水縣の手により で部分館に東洋趣味を加味し が、總延端二千百七端、大正五 が、建延端二千百七端、大正五 が、建延端二十五十八 で部分館に東洋趣味を加味し 生性を続けて産地が ない。 ないでは、 ないでは、

別職る不振の郷:越月した、谷部 別電上高越に前月比較(△は波) た元せば左の姫し(單位園)

四月月 | 111280 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 111110 | 1111

開出を計議し、大満のなく、満

出帆の蒙古丸

大新(明) 人新(明) 人新(明) 人称(明) 人称(明)

小況と下落

で

りの荷言りもが良く関節なはかりの荷言りもが良く関節なはか

節をはかり

市場の賣上減少

柑橘類は昨年の半値

銀安で奥地行不振

以監察一萬一千八百九日転数一萬一千八百九日

八十一名一萬二千二百七八十一名一萬八千一名一萬二千二百七八十一名一萬二千二百七八十四阕、三百二十三名一十三名十二百七十五口、五十六

日本の は付六百三十三十八 八件三十八萬八百四十八年二十八年三十八八年二十八萬八百四十 には四千三百三十八 二十四件金崎 「二十四件金崎 「二十四件金崎 船の海上王國を 繫船

預金貸出共增加

月

中の

組銀帳

六五

百六十六順 百六十二 順が変換に 十四线五萬七千 此の中手順い

は八分の一高報 は八分の一高報 を記らたが終滞 を記らたが終滞 を記られば終滞

遂は世界銀需給

に人共 覧 台高 (株 入)
に人共 覧 台高 (株 入)
に人共 覧 台高 (株 入)
を 一一三車
高梁 一一二三車
高梁 一一二三車
高梁 一一三車
高梁 一一三車
高梁 一一三車 参 票 昻 か 鈔 騰

大式 10500

お

4.

梶田 小兒科

越後町若狭町角電六七五〇

家より探索した監然の現象さ見ら はる職實力の減少さ自然関係の低 はる職實力の減少さ自然関係の低

五十一月中における大連総合銀行のて、一件金銭出高は金鯱送において積金叉、千七百七十七萬七千則にして前頭に、千田を減少し、鉄出高は九千五百七十六萬四にとて前月より一千三百五十三百五十三百四十八百七萬九千四。減じてゐる、大に銀號送の強金は一千六百八十十四十六百七萬九千四。減じてゐる、大に銀號送の強金は一千六百八十十六百七萬九千四。減じてゐる、

同前 前 合 麥 全 交 花 鸐 中 滿 月年 月 計 利 城 通 放 豐 岡 銀 資預資預費預費預費預費預費預費預貨預 出金出金出金出金出金出金出金出金出金出金

特產物出廻增加

七十萬八千圓 渡じ、作出し六萬圓を増加し、前年同月より四

同前 前 銀 月年 月

前月に比し約二倍 七十六萬二千圓にして前川より

日 土萬國を増加し、前年同月よりは 日 二百九十六萬七:國を滅どてゐる 経銀行別に示せば左の妲し【單位 正正鲜

銀厂金金銀金出金出金出金出金出金出金出金出金出金出金出金出金

助から比較伝統高

貸出內譯 南支生糸工場 弗々操業

物質安定及び野野の大学では一般につけて観光相場

二十五個十錢

株(低落)

優まる

況並

市

割雪车 音子 音子 音 計 形 整 首 付 付

輸組業績

は不中高樂文教調を 一般に神び情の教訓 で一般に神び情の教訓 を写ります。 一般に神び情の教訓

五東永錢新五銘

東東京 11 本 100 天生

型 できる | 五七巻 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 1 | 2000 | 2000 | 1 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | 200

零井試錐-事順雷 值段改正 電六五四四番

アンパン1ケ 02億 (目方增量)

八

T

鑛

業

工事の解雇へ 御用 石 商

生房

洋洋行

米製商 ◆ 志摩

大安高寄

大 引 六四七兩五 六四七兩五 六四七兩五

■阿波共同汽船

『上海十五日發電』銀上不足さ日 米高標金大連筋大興願マベラの買 がに上寄りたるも志豐永、元彦永大徳成賣り乗替朝三四厢賣屋さる 検にて買方の手仕頻多し、値寅 検にて買方の手仕頻多し、値寅 を 大連・ 大連・ 高井賣りアト三月物五戸四分 三正金住友賣る大連・ 福貴 ない、永興の賣に冷笑込む 上海 標金 金 大型七兩五

花 11400

大阪商船館社大連支店

果新も五個家に近った▲ 株共一個三四十銭方低家 株共一個三四十銭方低家

は、銀に発展では概念の高なりを眺めてて四十銭安の五十一圓七十銭さいいたがある概念はでは概念の高なりをいたがある概念はでは概念の高なりを眺めませるない。 かりの 神されるためでは、一個七十銭さいた 一個七十銭高さなが、十銭高さなをは、一個七十銭を引いた。 ありの 神されるため、一般では、一個大力では、一のでは、一個大力では、一個大力では、一個大力では、一個大力では、一個大力では、一個ない、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一は、一人では、一のでは、一人で

●神戸大阪行 第一正木丸 三月五



蔣、張合作に對する

樂悲二様の觀察

際に乗する北方政客

《天津特電十五日寝』北雲磯路扇をの後低は融扇長の外低で公野扇長歌県館氏は天瀬市長に東の後低は融扇長の外低で公安扇長の後低は高島長の外低で公安扇原とは、東部扇原の後低は高島長の外低で公安扇原とは、東部高原の後低は高島という。

要さするので急に決勢するには至 要さするので急に決撃するには共産黨艦隊の大事型が横 はつてぬるためなほ互に利用を必

案說明

電信電話民營

民政少壯有志代議

御下賜

具體的運動を開始

で現氏の今後こそ注目すべきであ
製氏に或種の決心を健してゐるの
製氏に或種の決心を健してゐるの 小我を棄てる 理想に邁進 天津南闕大學における 張學良氏の講演要旨

質せざるを得わるのである

間の

| 撃明は必ずとも今回に始つたこが情と支那における意金税撤収

大津特體十四日盤 | 張學良氏は | 我を重んど大 | 三の程天津特體十四日盤 | 張學良氏は | 我を忘れ | 目前の利益に迷ひ | 立の程天津南勝大學において次の | 遠大の思想に缺げてゐる、私は に | 近大に修養と國家を金を強力な | なに青年である諸君と共に將來 な | 立大に修養と國家を金を強力な | なに「一大な重んど大 | 大は「一大な一大な「一大な」」 | 大は「一大な」」 | 大は「一大な」 | 大な、「一大な」 | 大な、「一大な、「一大な」 | 大な、「一大な、「一大な、「一大な、「一大な、「」」 | 大な、「一大な、「」」 | 大な、「」」 | 大な、「」 | 大な、「」」 | 大な、「」 | 大な、「、、「」 | 大な、「」 | 大な、「、「」 | 大な、「、、「 ものである、然るに今から 歴々親父さもこれを語つてゐ 歴を親父さもこれを語つてゐ のである、然るに今から がは、國家の前途に對 繁榮策 平津兩地方の

昭和製鋼所問題

北寧線人心刷新 十五日から成績考査

旅館會社還元案

近く認可され

申請書拓務省に廻附

の晩餐會

記者代表ご 總監の會見

言論の抑壓問題

益々複雑化すか

等説問された事項を列撃すると苦等説問された事項を列撃すると苦りに内値してある向があると云りに内値してある向があると云りに内値してある向があると云いたが、そう云へば話は違ふが僕の所を類りにこれが事質さしたところで

宇垣陸相沈痛に語る

離婚規勸所

近年離婚の激増に鑑みて

遼寧高等法院に設置

か繁榮の一助さしやうさ考へてる な失啓勢氏を推してゐるが粉來北 な失啓勢氏を推してゐるが粉來北 でを電極市さし天準を乙種市に改 濱口も年内

や、だいぶ 記録しいたかい」 や、だいぶ 記録しいたかい」

無でいまた日く

近く支那で實施

山學校長

兵役義務者審議會

| 大東 | 大東 | 一八五〇 | 一八五五〇 | 一八五〇 | 一八五五〇 | 一八五〇 | 一八五 |

總て外國並に取扱ふ

世間には案外阿呆が多い

仙石滿鐵總裁語る

純理論を翳し 少壯派また動く

Ş

『東京十五日餐電通』兵機兼和者 ・ 北海道屯田兵の一部に恩給な 支給する件

その他な決定し二時骸會した

沙票 軟調

■ は間はるゝま〉に語る は間はるゝま〉に語る でも今の様子ではもう大分よい でも今の様子ではもう大分よい はあるかって、さうちやれ、少 くも今年一ばいはかゝるちやら う、でも今の様子ではもう十日 う、でも今の様子ではもう十日 世間さいへば突外阿呆ざもが多世間さいへば突外阿呆ざもが多い。このわしが何か政治トの大役をつさめるやうい。このわしが何か政治トの大役をつさめるやうい。とは大変大人が病氣してなるがわしは政治からい。と、など大変大人が病氣してなるのでもなが病氣してなるのでもながある。となど、總裁がかるのがのはけでもないのにもう後老などと聞いている。と、他は、他人などう思ふかつて、それもからには身ら人で、他人ができないのでしたが病氣してなるのでもないのの後には対応るのだやかよいのとには対ちんだわけでもないのにはう後老などとのように対応した。

脈搏體温は

遭難前の健康體

首相の經過益々良好

主晩餐會な開く答 顯官に金一封

失敗

で、きな高調するに過じない堂々たる公薫の心の行動は條理の命ず 手続きあり一同豪院報通 とき悪では 「大会大島福存郡間に 東京十五日教電通 とき悪では を大島福存郡間に 東京大郎佐の思名を以て金一封御下場の からの思名を以て金一封御下場の の思名を以て金一封御下場の では、 山本福兵郡(で、 渡口首根以 では、 山本郡(で、 近、 山本郡(で、 近、 山本郡) では、 山本郡(で、 近、 山本郡) では、 山本郡(山本郡)

全無產黨合同氣運

大阪三島大引は前場に比し朝近郷 保合ながら先物は四五十銭万至一 個四五十銭安を入れて宮市も場合 か商財を早った 銘納 約定期 値 段 倒鑿 部か 五月版 一一五七 七〇出來高 七十個

本の大部分は無明によって見ると一九三〇年 を全外刑がにまって見ると一九三〇年 を全外刑がにまって見ると一九三〇年 を全外刑がにまって見ると一九三〇年 を全外刑がにまって見ると一九三〇年 を全外刑がにまって見ると一九三〇年 を全外刑がにまって「を終されたもので、 を全外刑がによって「を終されたもので、 を全外刑がにまって「を終されたもので、 を全外刑がにまって「を終されたもので、 を全外刑がにまって「を終されたもので、 を全外刑がにまって「を終されたもので、 を全外刑がにまって「を終されたもので、 を全外刑がにまって「を終されたもので、 を全外刑がにまって「を終されたもので、 を全が刑がにまって「を終されたもので、 を全外刑がにまって「を終されたもので、 を全が刑がにまって「を終わった。 を全が刑がにまって「を終わった。 とことは一次である。 を全が一方が、といるがである。 を全が一方が、といるがですることは一般で、 を主におけるが、サボタージュ、、 を全が一方が、といるがですることは一方におけるが、 を主におけるが、 を表されたもので、 を主におけるが、 を表されたものである。 をといるが、 を表されたものである。 を表されたものである。 をは、 を表されたものである。 を表されたものである。

當市弱保合

大衆黨の合同提唱に

勞農黨呼應を聲明

ずる云々の取沙汰は

運合問題は 開知せず 戸田理事語る

誤解中傷を一掃するや機會に於て總裁に申達無の上下に諒解せるめ無の土張を明白にて我等の主張を明白に

を見るにいたらんさす。 を見るにいたらんさす。 を見るにいたらんさす。 なり、これでの食味であるがその紹果の で見るにいたらんさす。 で見るにいたらんさす。 で見るにいたらんさす。 で見るにいたらんさす。 で見るにいたらんさす。 で見るにいたらんさす。 で見るにいたらんさす。 で見るにいたらんさす。 で見るにいたらんさす。 できた。 できたた。 できた。 できたた。 できた。 できたた。

廿日頃調査委員を招集

露代表活躍を開始す

の本 窓州、北側太にも古田通道領役にも含つ ングによって賦来を関かるおい マシェ あるが、突起さして総威をこのや 地流の第一期では 一角 であるまい又必要もな マクトラアをかつた が理合間類等の話が即段なか マクトラアをかつたが、 では、 一角 では、 一角 であるまい又必要もな では、 一角 では、 一角 では、 一角 であるまい又必要もな では、 一角 では、 一角 では、 一角 であるまい又必要もな では、 一角 では、 一角 であるまい又必要もな では、 一角 では、 一角 では、 一角 では、 一角 であるまい又必要もな では、 一角 であるまい又必要もな では、 一角 であるまい又必要もな では、 一角 である でもの では、 一角 である では、 一角 で

一十二月上旬中鐵道駅によって網内 で 車一萬二千六百六十電で前年同期 に動出された満洲院、四百二十二 に助し約三千電の観光を見た際で あるが裕は弱電き瞭線であるのさ 転送の使用者が増加したいめで をの短き鍵態の御浄決あるべく一 たの短き鍵態の御浄決あるべく一 をの好き鍵態の御浄決あるべく一 をの好き鍵態の御浄決あるべく一 をの好き鍵態の御浄決あるべく一 をの好き鍵態の御浄決あるべく一 をの好き鍵態の御浄決あるべく一 をの好き鍵態の御浄決あるべく一 をの好きとといい。 をの好きとといい。 をの好きとといい。 をの好きとといい。 である 正六位一六等。 鈴木 島吉 のまである 村上理事歸連

來年の駐剳師團 滿洲駐剳隊は仙臺師團 旅順は高田聯隊

爾斯(斯 學 · 東斯(南) (2470) 物(乙部) 買氣薄で

北濱引小聢り

尤

當市强保合

本日廳報を添ふ

市、沈年五

北濱の大引小駅りを入れて當市現 地湾の大引小駅りを入れて當市現

戦が 監々 展開せられんさする 傾向 お満か第一脚さして米 窓の 高油合 計画 から 一脚さして米 窓の 高油合

一一一後 六二六六 二九〇

「電報で同様に無道にも電送することが出來たら

工學博士丹羽保

新聞事業と

が生徒室は何れも熱小に練習を續けてるうの高真は按摩術の練習と称を動きして報週水曜日の午後一時間を接摩網を教機してゐる外表高等交學校では來春冬業する四年生一同に此秋から歸本常島家にあつては父母に、嫁しては男に黙する孝養の道の一つさして家にあつては父母に、嫁しては男に黙する孝養の道の一つさして

▼…쮋生高女ではスケートを開始 ・ での身曜日から全校生徒を三 ・ での身曜日から全校生徒を三 ・ でのりました。 ・ でのものま動の一つさした。 ・ ではスケートを開始

按摩術の練習

羽衣高女生が

寫眞の電送山

れば、スピード・アップをモットーさする新聞業者の製でれば、スピード・アップをモットーさする新聞業者の製であった、さころが、その製が科學者の多年の努力研究によって窓に管理され、現今では一概公衆用は勿論ならうさしてある。此の記事は過観我社がラデオ展覧會をならうさしてある。此の記事は過観我社がラデオ展覧會をならうさしてある。此の記事は過程我社がラデオ展覧會をならうさしてあるが、同様子は我国の代表的愛明楽九名の中に加へ

を称し、國字職職は國字職職さし のだから、その間に総総にる屬別 に今日のものでない事は明らかな

が、もかしながら、質際生活線に が、もかしながら、質際生活線に

進めついわ 事で、支那の如きは假名音表文字 漢字を脱せよこいふのでは

主なる種目

今…「まなづる」

君三十九年から居り満鐡に御厄 君三十九年から居り満鐡に御厄 のでは、事約二十五年共賦一回。

しげに美しい姿を見せてゐた中に入ってクインの様にほこら



曾ふ事を築みにして、代和に生活し こ言はれて居り

で概治は中々睡能です注射によっ て一時能に尿の糖を減らすここは 出来ますがこれが又餘りに糖分が 出来ますがこれが又餘りに糖分が 細心の注意が必要なのです際者と しい結果となるので其の治療には 相談として食餌料法をお取りにな 胃下垂と脂肪食

を終いますから、一度響師の あくくありますから、一度響師の あくくありますから、一度響師の あくくありますから、一度響師の

症にか、つてゐます、ロザンカル

▼何事によらで御相談に贈じます

を三鵬で一部一國五十段、

弘吾平椿油

品適最に用答贈御の始年・末年

永く保存に堪ゆ 萬人の嗜好に適し



賣發箱裝美新入ヶ六

ら見ても痛寒に終りつゝある事情か ・ り見る新睫に終りつゝある事情か ら見る新睫に終りつゝある事情か い



スキエオツルマ を 発 の 見 の 悪 る い の 悪 る い の 悪 る い 詳細說明書見本進星 にの 悪る 大阪市東部市東部市外 光 堂

鎭咳袪痰劑 0 争少

BROCIN

肺結核、氣管技炎、肺炎、感胃、百日咳並 に其他呼吸器病に基因する咳嗽喀痰ある場合 盛に賞用せらる。蓋し效果佳良、服用容易 副作用絶無にして常に安心して用ひ得る特 徴あるに據る。 (食明書進星)

> 包 囊 粉末 50瓦入 100瓦入 錠劑 100錠入 波劑 100姓入 ポンポン 50類 入其 値

東·斯 三共株式會社 太殿·蘇·珀

大連市山縣通一九三

タカデアスターゼ

工學 藥學博士 高峰 讓 吉氏 發見 消化不良に因する總ての胃腸疾患、結核其 他の慢性病者、並に重病恢復期に、其他一 般胃腸機能の增進劑として賞用せらる……

包装 粉末 14瓦入 28瓦入 225瓦入 450瓦入 錠劑 (0.13) 30錠入 100錠入 200錠入

東京·劉 三共株式會社 大阪·臺北·紐育



飲み易い肝油 英 用 多

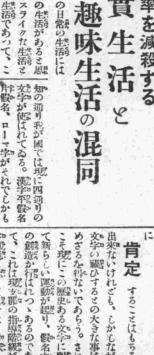
生長期の虚弱兒童には唯一無二の滋養强壯劑なり

さわやかな香り……心地よき酸味 兒童は喜んで服用す

約10倍量の水叉は温湯でうすめ 甘味を附して用ふ

包装 250瓦入 500瓦入の二種 詳細說明書面中越大第進星

東京・室町三共株式會社 大阪・歌・経育



能率を減殺する

学問題に對こて充分なる理解を持て、これは現立那の指導階級が國って、これは現立那の指導階級が國ったのであっていまれば現立那の指導階級が國際が最近に対して充分なる理解を持ていてあるのであった。これは現立那の指導階級が国際を持ていてあるう。されば 文字の端ひするさの大きな事は認出來ないけれざも、こかしながら

中日文化協會で發館してゐます、 「優等お教へ下さい(市内讀書子) 「優等お教へ下さい(市內讀書子)

講習の 地は勿論終滿谷地方の女學校、滿日講堂で

文政部議會の智学

のでシブ味かタイヤ美味とい格 で使ける經濟な焚方 で大ける經濟な焚方 で大ける經濟な焚方 のお唇者様の御手をわづらはさ

流ルサラリ

めてゐる

の中途返學者が全國的に多くな 関それで同時に上級學校大學者 を記して來た 我社第一講堂で開催される

相感らず上級學希望が大牧を占 だけは上級學校の大學希望者は だけは上級學校の大學希望者は

印刷罐詰各種

天醫大醫院

何でも御用命下さい

耐能で御旅行の事は

た利用するものは聴く、 会様要店 な人だけはカフェーなどの常食 本人だけはカフェーなどの常食 年末の治炭維持に減りない響天 では既に本月一日から移脈斑 さか響波に違らもめてるるが本年 は小阪宇和当低の製で繁年を は小阪宇和当低の製で繁年を してるるが本年 しその隠さた異にしてるる野歌 で、 は一大野歌になってるるが本年 は一大野歌が一大野歌が してるるが本年 は一大野歌が一大野歌が してるるが本年 は一大野歌が一大野歌が

質受を妨害

家さなつてるる都天器さしては年 二名静低したが製炭不足で多年版

その意具を取押へのため現場に出

奉天署の増員

▲石井大連醫察署長 十三日過率 田天香氏〈一燈園主〉十四日

新春の

催と

して

全滿 スキ

一大會

縣の

部族の賞出したなイ世であるが、 五日から廿七日まで三日間正月用

一節につき十銭、機像

五面迄で

撫

雕

金 守眼の整像は今更知 公開さて聴館覧人類 関東長前神書前小柳鏡太郎氏は十 三届午後三時から一中譲遠に然て 三届午後三時から一中譲遠に然て ご届年後三時から一中譲遠に然て

■ 千歳保樂部の概會素諭會は二十一 開催音組は左の消りであるさ

本、自石)三、田村(两村、青澤) 本、自石)三、田村(两村、青澤) 四、三輪(木本、吉田)五、融 四、三輪(木本、吉田)五、融 八、唐姥(吉田、高橋、小田) 八、唐姥(吉田、高橋、小田) を大時より都出流尺入交集會試修 を大時より都出流尺入交集會試修 奏、等尺八合奏、三融合奏、必好 季、等尺八合奏、三融合奏、必好 季、等尺八合奏、三融合奏、必好 を希望する

選別會を開催盛會を極めた
というない。

国下大連在液中の練習機能紊組度 が佐四、大脚五、中脚五、炒料一 が佐四、大脚五、中脚五、炒料一 が佐四、大脚五、中脚五、炒料一

弟教育改善 東鐵從業員子

東魏浩総に居住せるソウェート会権を指することに吹びた七年制を実施の子弟のためこれまでのはな七年制を大校を七年制を三校・五年制を大校である七年制を三校・五年制の小學をはし中學程度には七年制の小学をといるという。 東鐵浴線に居住せるソウエー

特區地畝局の

撫順體育協會 滿洲日報支局

管有土地の掘下や其他の攻勢な手

参考なる千九百三一年新務の儲しさして撫願滿日支展站條號管理事で決定した無日は一月中概野六式以上に及びたる際は直に繋行事で決定した無日は一月中概野六式以上に及びたる際は直に繋行事で決定した無日は一月中概野六式以上に及びたる際は直に繋行す。本に、一十一悉くを網羅し酷日の競技その他のアログラムは撫順スキキーヤー悉くを網羅し酷日の競技その他のアログラムは撫順スキキーヤー悉くを網羅した。 電響或は電話にて急襲する髪加者は地元無限はの大きに表表を表現ない。

拂下げ古材の流用問題から 決濟を得た得めで塗り合ひ

失態騒ぎ

米市會でひと悶差

と 製造した火焔で要するに理事者の ので市理事者職の内部不統一、が ので市理事者職の内部不統一、が

股を用るて不正を願いてるた時 高響察更のために指現され自下殿 高響察更のために指現され自下殿 では、計画を受けてあるでころを行 では、対域になっために指現され自下殿 では、対域になるでころを行 では、対域になるでは、一般になるで、一般になる。 では、対域になるでは、一般になるで、一般になるで、一般になる。 では、対域になるで、一般になるではなるで、一般になるで、一般になるで、一般になる。 これので、一般になるで、一般になるではなる。 これので、一般になるで、一般になる。 これので、一般になるで、一般になるで、一般

職により嚴重標査した結果短明し 東北政務委員會に警告した結果短明し を試會から特別調査委員が派置さ を対象に登した者あり 手續に際して見や角さ事性を選延

これてゐる継続のスロープである、雲質は傑年に依るさ乾燥では同所附近水丘殿で練智も得るやう鬼年來大金をかけてもには同所附近水丘殿で練智も得るやう鬼年來大金をかけても、「一種」である。 たもので、支那が東支から一九二一年武力を用るて呼吸して20年で、大部が東支から一九二一年武力を用るて呼吸してから最高は野然等いので問題は各方配にもある。標準である。

清洁

性高地北 雕絲館で最高所は海板七百五十九

東線の従業戦をでき

似てるる、撫願スキー死空前の候撃を決行し得るやうキーの窓に戦のこびりつくやうな事なく内地の高山岳

業息で在職

金融會社完全に成立

は誰が受取ってゐるいかい、マサカ展長でもあるまい▲土地登記でない。たるをといるから表帯らしい、その秘金をといるをといるがあるためではまである。本要は連別的なといる。 を続けてある本要は連別的なといる。 を続けてゐるから不正事性も超れる。 を続けてゐるから不正事性も超れる。 を続けてゐるから不正事性も超れる。 を続けてゐるから不正事性も超れる。 を続けてゐるから不正事性も超れる。 を続けてゐるから不正事性も超れる。 の科長級に就職する棚利が二萬元 できった本土地量記も手續のか何で できった本土地量記も手續のか何で できった本土地量記も手續のか何で

世界に誇り得る

事らい病薬 強力ではれ、原出、手足しばれた ない窓傳薬なり、すぐにもはめ、 でも、が腫れる等もが病に でも、病にもはあれた。 神戸

重制症用别所治淋迹 「清凉松葉」で御指名を乞ふ近時粗悪なる類似品あり

「タパコ」は有益に安心して 先づ御試用な!

有名タパコ店にあり 定價約三百本入 定價約三百本入 發賣元 大阪市北區和生町 清凉松菜商會 電話東10公振替大阪62884番

名實共三致セル 鳩居堂ノ 筆墨 腸 京都市寺町婦小路 鳩居堂

震災義捐與業

(中醫法上で) 軍手發質元 野 工編物 製造所 大阪市野江町一丁目川の筋 大阪市野江町一丁目川の筋 噂さは噂さな傳~今や信賴第一部類町六〈第百銀行機〉西山研究藥東京市動町區紀尾井町三西山研究藥 郎 6 * Skell out of the skell of the (x The state of the s XXXXX All of the Oliver Tike 9 Harte. 4

| 機工費八十五萬國を接じて昨年八人機工費八十五萬國を接じて昨年八人機工人工事職人邀接しその外職は一部の大學院新

設備口最新式揃

天

醫大醫院近~

お上されに野した磁代其他質の教

俺は知らぬ

師範學堂學藝會

蔭山助役談

大時よりは当さして本校生徒、十七月は午前八時代よりに当さして本校生徒、十七月は午前八時代より正午送出さして本校生徒、十七月は午前八時代より正午送出さ

きを經ずして使用せ

を はれぬ事ででこの転は来るべき市はれぬ事ででこの転は来るべき市はなる場合をなられられこことは発

既に内部の化粧に掛る

備のある病舎はないさまです! 解するやうになつてゐる、病 がしてなってゐる、病 はは主には自光浴室が はなってゐる、病 命この建築は大倉組の講覧工事で 明年六月間日までには完成するこ

用については楽鏡當局に於て老虚 中で似に使用されるか決定してる

部の吹祭を要することでもかし窓

人で二三人前も触かなければなら し、瞬にも一切の線時底まで厳し一 でも一切の線時底まで厳し一

者の接続終って配に試合は開始されて 大會は學定の通り十四日午前九時 大會は學定の通り十四日午前九時 大會は學定の通り十四日午前九時 大會は學定の通り十四日午前九時 土土 大會は學定の通り十四日午前九時 土土 大會は學定の通り十四日午前九時 土土

官吏、銀行、會社員等のボー

足繁く出入と市中の人出も続く増 たので急速東正の手織きた執る事でので急速東正の手織きなれるに至っ が職所を得て置きしたとのうとい、虚解を得て置きしたものをが事實本問題に記ては監解を得て置きしたものらとい、虚然を得したとのらとい、虚影を無し合うない。 本間壁に壁し壁山助役は吐く

知つてゐる筈

際山助役に話をした一 又當の黒暗衛性当低は極期して日

機能器其の機能は吸水上に関する水脈溶脈を所でに來る十八日午前 消防手の點檢

呑氣な露人

なるべく機響の勢からん事を励ってゐる

大連機可一一二自動車運輸手購圖 十日午後一時頃來旅津田融會から人ポリスズリセーウイツチ(**)は 不動產查定開始 貸出の準備成る

市連転総計設が総失してあるので 市連転総計設が総失してあるので 市連転総計設が総失してあるので でなって脳出たが違失態は幸ひ でなって脳出たが違失態は幸ひ 紛失

花々しき争覇戦

十餘名出場し

溪

湖

濟研究會 れた識である

の事さなつたが昭和三年十 にこと制目の内撫順に が成れる場所を数ふ湍線離 の概応者教験被機・耐火のからが、 華工適性檢查

戦敗が影響のもさこを事さなったが昭和三年

十個の黄色ショールー株便稼七回田午後痛日本社様上に於いて無円日午後痛日本社様上に於いて無円田午後痛日本社様上に於いて無円

を撃ぐれば左の通りの趺態での最も主なる顕れさして二、不氣分は漸く加はつて來たが

日曜日の夥しい人出 市内の谷融版職合大賣出しから潮

漲ぎる歳末氣分

書や棚手がウンさ持ち込まれ目下書の棚手がウンさ持ち込まれ目下

中内到るところ

波

文に就ての地球は以前から起ってるる、清優會社のお歌は、 神通在住者の出版はや、全体が高い、 たら的似性活者の神殿ではない。 大きの地域では不能が高い、たちの地域では不能が高い、たちの地域では一般では、 大きの地域では一般では、 大きの地域では一般であるが、 一般では、 大きの地域では一般では、 大きの地域では、 大きのは、 大きのは、

地方の製墨家に就いて全一つの地方の製墨家に就いて全一つの地方の製墨家に就いて全一を設定した。そうした難が多いた人々は、資力を投びたが、外になるという。

に休寒し職務に就かのと非常に業 監督や有職氏に對しても同様の要さ云ふにある、御此と同時に激闘

稀有の暖氣で安義間の鴨緑江は解 江上の取締 9

廿五萬に上らん

便局での豫

が取締に腐心してあるさ

が取締に腐心してあるさ

が取締に腐心してあるさ 村上鐵道部長

吉

見事合終せる左記三氏宛十二月十 日大日本武徳會長本職廃太郎氏よ りそれら、緊結、酢酔会送師して 楽な 林

▲東北邊防軍副司令官公署林顧問 夫人は十三日正午發列車にて引 揚げる事さなり同顧問も見送り のため歸省した 來吉名古屋館に投宿中の處十

無事にすめば、おだ、安心してゐる 「今日の十二時 でかされらを身につけるさ、配より骨骼の債権が、服裝の標準でより骨骼の債権が、服裝の標準である。 さが出来るのでせうかし 「私ごももその様な道服をきるこ

貸家

チチ

田順天堂 電話三二〇九番田順天堂 電話三二〇九番田順天堂 電話三二〇九番 展連門五丁目二〇一番地展連門五丁目二〇一番地東三 大連六の 電影四六九二番

住宅

電六六五〇番

苓精 朝鮮總督府官製

電話七八九三番~

七彩

療治御望みの方は

あまた。 大連二葉町10四番地大連二葉町10四番地

(三十五後)

はこれから出掛けるが、お前はこの 一大に、さしあたり必要さ思はれると、か月らすればわしは歸ってやんなさい。二三 もりだが、いいかな」 様へ飛は糠糠姫さして命をかし こむ。 一下月らずればわりはいって来るつ が、いいかな」 でなる物けるべきではないか」 それから観不雅に配ひ たれから観不雅に配ひ ならぬ感要なここがある。それで もないが、服装よりは内容の充品家道入したからは出來ないこ

不用 品高價買入倒嵌次第28上

西公園町六九

電話三〇四九番

筑後屋曾店

洋服類奮熒

ED

フヨ ウェ語 新古齋 き 古本 高價買受 カレ ンダー美人看板 質

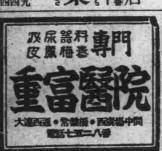
拓茂洋行 電話五四三九番 印書邦文タイプ

大連吉野町六電三六一一 名刺 調ぎ八五九八番 野 跳大山道(日本後際) 吉 野 跳 イで電話八二〇三番電話八二〇三番電話三五八四番 電話三五八四番 電話三五八四番 電話三五八四番 中一番 一一番

一大型店 大連市監督通南電話三七一九 大型店 大連市監督通東郷町角 大連市監督通東郷町角 大連市監督通東郷町角 引越荷物 荷造=運搬=通關= 英他=官衙の證明願 英他=官衙の證明願 東級致します でに 東級致します **三大連市寺内部四十** 大連市寺内部四十 大連市寺内部四十

でのこさ死んだがいい

天帆高級純生漉む使紙は





青萄

第一年間修繕 一時間修繕 かまで直ぐななします。 の一報直に参上致します。 何れる 金壹圓廿巻

皮軟梅 唐 作 病 病 一四四六電·五二町野吉連大

顧ます荷造も御引受致物自動車を是非御利用の場合物は迅速叮嚀なる貨物と動車をと非御利用の場合を表現の場合を表現の場合を表現の場合を表現の場合を表現の場合を表現の場合を表現の場合を表現の場合を表現の場合を表現している。 冰

海關檢查員や監督 檢查員の態度を親切丁寧に 海關吏の罷業解決 や常駐 東 し一場の拠示を貸し直に素養地。 監察被方配を接続機能同をは国家 に於ける運輸接差關係者の艦隊會 にが解一弦の上十四日午前十一時 に列解一弦の上十四日午前十一時 關東州境心 警察分所を新設 瓦

房

店

を設置と一所に分所長一名所員 所を設置と一所に分所長一名所員 所を設置と一所に分所長一名所員 によべく完終来警察分所の数 兒童の義捐金 る事さなったさ 支那側の州境警備

馬車に轢かる

り其の威では電影とれて居たが其り其の威では電影を敢行した事性も

が同電業は十日に至り解決し能

定様地がの態深層深名に黙し国房 た水事地した感冷酔十三国四十八銭 に達したので大連市役所を通じ送

感受試驗結果

愈々一

十日

から

四

平

街

年賀郵便の取扱

表示用符箋紙を配布

は裸闘吏「手にせる」

能概を撮って

なら感情を持つは甚だ好ましくなる感情を持つは甚だ好ましくない依て出來得べく人ば地方的に解決が出來れば此上なき結構に解決の方法を考へて見やうい。

へず日本の警察官一名な鍵│あるさ

れるものは三十餘名あつた 百六十餘名にて其内反臘を聽める 感受試験に入日、九日の 選和熊の感受試験は入日、九日の

な、もう幾千里かを來たんだ。いらのだが、早いものだ

女給

職した又党総聯吉した江、派融祭 (職した又党総聯吉した江、派融祭 大時より同會場に成て職選會を開 大時より同會場に成て職選會を開 大時より同會場に成て職選會を開

見事合榜せる左記三氏宛十二月十られたる柔鮫消泉総試廠においてを発行せ

劍道昇段者

冷な理へる。白い鏡さは 着た猿不雅がうやうやり を猿に紹介し、三人は竈をい所がない。冷は連さ金さ 一本、脈、機縁の鞋一足、色のした長い道服一枚、器 光機変花の金冠一個、茶 たのに、がしし続らし、なると意識能量の道眼をなる。的い様と聞い 器響さ

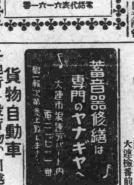
常族町一九七 吉 田 電 1

クサ 及胎審の特効薬有ます ・ 大連劇場隣根本薬局電七八六二 ・ 大連劇場隣根本薬局電七八六二 ・ 大連劇場隣根本薬局電七八六二

おいしい

通勤家政婦 (森神湖)一日一圓 (森神湖)一日一圓

大部四個、総く程効く 地 西公園町五七 地 西公園町五七 東海家、電話三六三三番 野其他家畜類診療 野江町電車停留所前 石井家畜病院 電話三一〇四七番 古市運送



本族の製丸。開節。時候。CCCA 「大連市環域町五丁目二百一番 大連市環域町五丁目二百一番 大連市環域町五丁目二百一番 大連市環域町五丁目二百一番 大連市環域町五丁目二百一番 站

頭痛エノーシン 券債

電話四五三七番 通町栄樹鎖連連大 店商男盛尾松 -0-==長電

一機関西田天香師は漸識の揺れて一機関西田天香師は漸識の揺れてある。 一般関西田天香師は漸識の揺れてある。 西田天香氏

不不死老

日案内

面鼓圖鼓鼓鼓

不炭の包、鰹等の重量は

の外へ食物をさがし

をするの後は夢の如く、気が遠くなつて、幾日か人事不常でゐたら

たつたさ思ひます。

お二人がお出でになってよ

お米がなくなってか

天地か震動するほどの電鳴がありました。それで同時に五尺繰りも 大きな螺が殿内から繋げ出で、陰 たりの下に落ちたのです。程はそれ を見るで腰が抜け、動くここも出

枝夾朗醬

の怪

ない はいます はいます ない はいます ない いっちゃ しょうかれこと ちゃっちゃ ない いっちゃん いっかん いっちゃん いっ 月の六日の日だ にいつて居りる

居れば神低にな

前世の大腿が崇 きつこ天間に打ったれて 大石こさが出來ようなるこさが出來ような情じなければ、 大石こさが出來よう

かいゝ。िながまだいい。のだ。わしは可憐

たったのさ。 場の軽し出でなこと わった所で称されてぬたろう。 駅 からおりた金不換は 出についた。

続ははどめてなので、凍えるほど さ、常は二人を擦けて驚にのせばい個イ

ので、お前ル身替りにするつもり でうたれて死ねのを墜加してぬた でうたれて死ねのを墜加してぬた ので、お前ル身替りにするつもり

女中 動先知人良家二十銭前後 東徳行以下直洋行に限電五五五五七 腰店は正直洋行に限電五五五五七 腰店は正直洋行に限電五五五五七

仁芳商行

信濃町市場前。電五二九三番 牛乳 バタークリーム ボタークリーム

登衣 変 精調用

スチーッシュ在庫多数安優議る

習字

變元 宗田新商店

の際はかる事子袋と 滿鮮棒 四十五美 家庭手袋(変毛目なし) 號 ラクダ裏毛 色メリヤス裏 (五本指) (五本指)

龍

角

散

適

應

症

劑進增壯强血補

特に産前産後には最も効力 あるキナブルトーゼをお炎 めいたします 電標す 展明 販売生者 (無整理病の衛生 射 育生見の攻扱は)

見に及す好影響は類

る絕大であり

ます

すれば姙娠中の胎兒

性鐵劑ブルトーゼを服用

爲め常に

榮養素

の健康狀態を完全

ての責任上

母體

V

全國各藥店に

定

++

本舗 栗瀬師

六 四 十 入 四 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 分 分 分

價

藤井得三郎

でありますから、至極少量。 かで服みよければ、悪嫌。 かで服みよければ、悪嫌。 がで服みよければ、悪嫌。

内に完全に治療

を記されるのはありません。 発にはひどいもので気管をや毛細管技がはひどいもので気管をや毛細管技がはひどいもので気管をや毛細管技がはひどいもので気管をや毛細管技がはひどいものはありません。 発にほど苦しいものはありません。 発にほど苦しいものはありません。 発にほど苦しいものはありません。 発に

痰

咳

を

祛

理研清酒

新進

四一合升場場

七圓六十五錢

電九七五二番店

時相談に随じますの職業に關する總での

村 話六五四四番地

鑛

業

升 升 升

八

横造-計算-鑑定

建築-設計-監督

宗像建築事努所

第二二二五五。二二二

大連市連鎖商店街広山路

扶桑第一酒 時代の銘酒

菊正

代宗

八 十 錢

夜のたんせき

朝まて試 世

意するが肝要であります。

0

むので仕

事が

-

まります。 まりまする。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まりまする。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まりまする。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まりまする。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まりまする。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まります。 まりまする。 まります。 まりまする。 まりまする。 まりまする。 まりまする。 まりまする。 まりまる。 まりる。 まり。 まりる。 まりる。 まりる。 まりる。 まり。 まりる。 まりる。 まりる。 時時時時後時

胃腸障害……絶無效 数 的 奏 效 方複 のの風に

疾

徳用 瓶 入 壹 圓(新 發 賣)は二 千 二 百 粒入 徳用 五 十 錢 極(五百五十粒)を一 千 粒に増量容器附三十 錢 包(百六十五粒)を三百二十粒に増量十 銭 包(八 十 粒)を百 五 十粒に増量十 銭

用活丹仁

合理的有機 にする

ます

依つて母とし

りとも育たの場合が

あ

母が虚弱であれば滿期安産見た産な小見でも 立派に育つて行

立派に育つて行くが

であります 故に母がな母體の健康狀態如何に

故に母が健全であれば少々早

大意に原因するの

生虚弱見として一生を送ら生れつき弱い子をそのまい

にして行け せねばなり

まば終

殊に早産兒に於ては

尚更兩親

特に

店商者发彈團 二町修道版大

るかに随いる明く若









淡"濃

近代的化学を増する。

肌肌肌色色色 レート自粉·……の方やお顔色の すぐれの方にも生れつき の白さに美じくする肌色

思ふま、に美しくつき、つけた白さがお肌に同化して生地の美しさなり、生れつき色白のお肌こなと、化粧のもちがよくて崩れず、さなり、生れつき色白のお肌こな



店商平賛尾平



(3)1米75

(5)1米70

(1)8来89

(2)6米86

(5)6米75

(1)3米75

(2)3来65

(4)3*10

(5)3米10

ベスト・ファイプ音

新記錄(滿洲7日本1)

フィールド (男子の部)

山崎滿夫(鞍中) 8月10日

柴田義敏(推順) 6月22日 全滿リレー

跳

5月26日 整大對工大

全流選手權

州內中等

全滿對慶應

走

滿所記錄 1 米 8 0 體問題吉 • 最上義滿(昭和五年) (1)△1米80 難問題吉(大連) 9月7日 (2)△1米80 最上義滿(旅一中) 10月5日

益田文雄(工大)

滿思記錄 15米34南部忠平(昭和四年) (1)14米37 榮田義敏(撫順) 5月4日 (2)13米97 最上義滿(旅一中) 9月20日

(3)13米32 田中 禾(大連) 10月5日

(4)13未08 近廊正元(大二中) 9月22日 (5)12*95 酒井政則(大二中) 5月4日 走 巾 跳

走 滿別記錄7米41南部忠平(昭和四年)

田中 禾(大連)

高洲紀錄3米79田尻常藏(昭和三年)

日根皆峰三郎

西田良知(工事)

1 2 封

(1) 414米34 西村 政平(控節) 5月 4日 極東梁遷

(2) 12米83 山口 克彦(大二中) 9月20日 州內中等 (3) 12米35 河野健太郎(大商) 9月20日 州內中等

(4) 12米02 加藤登志男(大一中) 9月20日 州內中等

(3) 32米98 山口 克彦(大二中) 5月 4日 極東豫選

泰(大連)

(3) 51米99 峰尾 滿久(大連) 10月 5日 全滿選手櫃

(4) 50米34 瀬川 克已(大連) 9月 7日 大連對京國

(1)△3311點675 米津 午期(関係) 5月4日 極東緊選 (2) 2755點335 上倉 藤一(旅順) 5月4日 極東豫選

2

置子(大連) 10月

二百メートル

土井惠美子(大連) +10月 5日 全滿選手權

林青洋

テカロ

の羊

美元デ

回のおつと

め特價奉

歲

0

贈

支

若狹町交番隣 店

撃備質三丁目電話九五四五番電話三八三三番ニニ五〇三番

1 6 封 福度記錄 12米39 濱川 末吉(大正十四年)

西村 政平(撫順)

高洲記錄 38米10 丸茂 保之(昭和三年)

期記錄 54米46 小林 武生(昭和五年)

五種

ラ

百

滿海記錄27秒3高見靜子(昭和四年)

減州計算 3311點675 米津 午郎(昭和五年)

(2) 11米51 横井 金次(大連)

(3) 10米97 上倉 藤一(旅順)

(4) 10米85 川野 達也(教事)

(1) 35米10 川野 達也(教真)

(2) 34米26 福井 金次(大連)

(1) △54米46 小林 武生(大連)

(2) 53米57 岡田 勝義(強順)

32条22 中西 榮八(醫大)

(5) 10米84 須藤 直章

(5) 31米93 星名

院記錄 14米34 西村 政平(昭和五年)

柴田義敏(撫順) 10月5日

高

最上義滿(旅一中) 6月22日 全滿リレー 湊川捨三(大一中) 8月9日 全議選手權

淺坂正一(撫順) 6月22日 全高リレー

伊藤清八郎(奉天) 6月22日 全端リレー

石垣松吉(奉天) 6月22日 全滿リレー

宮田破作(教喜) 8月13日 州外對慶應

丸 投

10月5日 全滿選手機

9月7日 大連對京經

8月13日 州外對摩擦

8月 9日 全滿對慶應

6月22日 全補リレー

6月22日 全満リレー

10月 5日 全滿選手權

6月22日 全浦リレー

6月22日 全滿リレー

8月13日 州外對慶應

8月10日 全滿對變態

6月22日 全滿りレー

投

河野 達也(教事) 5月 4日 極東豫選

技

(女子の部)

5日

5月 4日 極東深邃

競

9月 7日 大連對京徽

度

三 段

に覆び且つ族の上部に関する場合の上部に連接と等は、の間隔は叙意

大に際催さると答であるが、 まなことの生活」は澎軍人歌の離れば一様歌曲又「家」と、「家国男子」

△歌劇カルメ

海上の生活 △関欧 おが代 リーラ △長 順級 道成寺 △綜合曲

南京奉天間の

定期航空

堂に於て夏目軍樂長指揮の下に際、 は十六日午後六時から旅順高女器 旅廳に於ける幣軍々樂隊の演奏會 夜を徹 歲末賢所御神樂

天皇陛下神前に御親

東京城十五日教電通」去る八日長 「京城十五日教電通」去る八日長 「京城は、十四日午前二時過ぎ忠」 「京城は、十四日午前二時過ぎ忠」 「京城は、十四日午前二時過ぎ忠」

な 人は 黄海道 常子後三時 道安岳郡安岳町八院里 一次了平 医夏学校卒業

福島縣の火事 、民家等款三十戸五十一日午後 日發電通』十一日午後 十一月十日頃で蘇戦 他と後間島に入り高極 と後間島に入り高極 等を破壊する大目能 (中国(京)



関東軍司会部にかける年末年始の 保で本年は二十四日から事態上の 職来は左の通りで日曜祭日等の関 △十四日廳內大場除△廿五日大 本十四日廳內大場除△廿六日日 市より將校集會所)▲廿六日日 市より將校集會所)▲廿六日日 市より將校集會所)▲廿八日日 市より將校集會所)▲廿八日日 市大日日曜へ成一月一日四方拜拜賀式 「集會所)▲二日休日 ▲三日元始 祭▲四日日曜 ◆五日新年宴會 ▲ 六日勳論率讀式 ●八日陸軍始親

口入買御の米チモ 肥前・意等検査モチ米



屋ビルア の方は



0

大ならんとするの秋に降り先づ大ならんとするの秋に降り先づ大空にで個人生活の破綻も亦断く大なの發達に伴び社會的混合で個人生活の破綻も亦断く

奥へられた使

一當問題重大化 政治的解決に俟つか

一、整理職工九千五百名に退職手一、整理職工九千五百名に退職手

圓八十

錢錢

圓

+

錢錢

(1) 31秒8 龜頭 博子(大連) 5月 4日 極東豫選

全滿選手權

(2) 31秒9 守瀬 春子(大連) 10月 5日 全流選手機 二百メートル機走

駁豆地方震災 だ中の御厚誼を謝

滿別的錄27秒神明高女手一4(昭和五年) 〈中明高女チーム 安部・河 ・水城・土井〉5月4日 極東蒙護 大内署長謝電長都線系に発生のなるが本社に発左のなく前 を寄せて来た

全議飲食店職合會の組織を前にし 全議飲食店職合會の組織を前にし 完好動性を申出たので、組合は直 が出來的さいふのであるが、事實 が出來的さいふのであるが、事實 が出來的さいふのであるが、事實

したが、十五日午後二時から滿城 は、一本日午後二時から滿城 は、一本日午後二時から滿城 は、一本日中後二時から滿城 は、一本日間東長信、三浦同内務局長 太田関東長信、三浦同内務局長 大田関東長信、三浦同内務局長 大田関東長信、三浦同内務局長 大田東北方法院長 田中市長、永井 一本地方法院長 田中市長、永井 一本地方法院長 一本中長、永井 一本中長、永井 一本中長、永井 一本中長、永井 一本中長、永井 一本中長、永井 像総るまで御殿あらせられず御鑑採になつたさ承るり御像は午前零時中に及ばれた、起くも、天皇陛下 方面 、劈頭田中大連民政器地脈を得て盛大な館設式を 山日午後二時から滿城 から見、駆客全く整備 であり、取客をとく整備 委員 きのふ旅大官民多數參列のう

設

式

東京 (大変) 本の (海新戦社長代職ンの歌 会覧はこれからその歌 ででいまくるの歌 満鐵協和會館で學

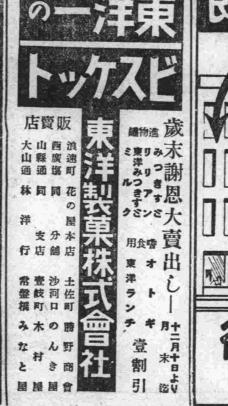
近の駐在所、中華島十五日 軍職工退職

0

食店組合長 桑島氏辭任

正月の 御用意にも







龍王丸の 海事審判 が今春北 なきものさ見らるゝに至つてるるを記述して居り目下のさころでは 施丁で斬り付けた山口縣人阿部敏 で、東京十五日景電通 日路戦後で で、東京十五日景電通 日路戦後で で、東京十五日景電通 日路戦後で 縦を理由されて 阿部に懲役

學良氏の赴寧で計畫頓に進捗し

を使用、

日赴奉

までコリ實現

行團申込殺到 東庵本店へ順升・ ナば_ト

を概して基に強くなる資格が充分 自七目六目五目四目三目二目根形 りて職義してあるから確心者でも 本筋の此本につき確認される 本筋の此本につき確認される をしてあるから確心者でも なら一ヶ月を出ですして確認される

を受えなから子供でも本筋を置へばであるから子供でも本筋を置へばであるから子供でも本筋を置へば 志で無法に打つて趣味もなく上選続院位にはスクなれるが、素人同 圍碁は 上達し易

東京阿藤市 でものでもない。 一手一手につき配換形でから、 大松性検討がある。 大松性検討がある。 大名面が記述される。 大名面が記述される。 大名面が記述される。 大名面が記述される。 大名面が記述される。 大の製化三百餘十分。 大路にある。 大る。 大る。 大。 窜 澤

酒渍 歲 どら焼製造一時休ませて頂きます 8 酒 品 3 料品

各 地名 大連大山通 店

93

前場市町濃信市連大

番七三八八話電

報日

社報

洲洲日

変をこめて漏や祭えませど 開にして品位に富む林洋行の羊羹に

店(太子通)電九八八八五店(大山通)電五一〇九五

産

(第三種郵便物認可)

ら通牒を發

人連驛新 保立の時は國族を門内より見て たに掲げ族军は内側とするを可さ に掲げ旅军は内側とするを可さ に掲げ旅軍は内側とするを可さ

けふ旅順へ廻航

今夜旅順にて

具體案近~廻附

地下道は見合せ

カシ

盛譜會

歳末に際し

留、配生、思想等々ご最も物語な一ても大々適宜の取扱いをなすやうの解標事務は直接社會の公安、L. にするものがあるさて答案に對してる保安衛生事務を初めさし概て一時も終他の行政さは除程館さた報明東國際務局では鑑てその表情と、 人間保証を行うのでその意味、 と

や東 老

銃器窃盗犯人遂に捕はる 取調中であ 黙様十萬國人歌に死職と原既目下四概を燃失し今朝二時鑑火した概

朝鮮の

を整まつて地込があるさいふ、このを整まって地込があるさいふ、このを整まって地込があるさいふ、このが見続に出掛ける、そして際りの地でで古都位の東京で古都位という。そして際りの地では古像による融引に脱べし キューニー マヨネーズ

各警察署長に示達

的で 次 の影理の決定

順あたりの特校などが五人十人さ長春満鐵鹽院のお醫者さん大連族

警察の未決事項

止の要求があったものであるかく」 言渡しがあった、右渡邊機關長に

をすべく勢力中で航空際が後は南 い。一変天より毎日突互に登着の康 で、底容を主こするこ実に耐意政 で、底容を主こするこ実に耐意政 は、するものであるこ。館これが変金 は指常の模様である かり銀日交互に発酵の像が現日交互に発酵の像は一般日交互に発酵の像は南 脚東州置籍批覧王 王丸(五千五百五-五十九度四十八八

上海見物の旅

が、の戦を自分一島に引うけやうさす 一般に引って、みんなお互にそ かんなお互にそ

ひゆうツ、さ、また感じい風のひがれる音がする。メキー、で帰かのひしがれる音がする。 きればじい風の

雲間吹く風(も)

き、云ひながら、

いまた、飛躍の胸に顔をひながら、腰に咽んだ髭

一种木真

00

の暴風雨で、こう云ふ惚離が、総 をでしてぬますから、出來るだけ、 をでしてぬますから、出來るだけ、 をでしてぬますから、出來るだけ、 は費かいたを

についりさしてい

ものゝけにでも誘されたやうに和雄は、ふさ顔を上げるこ、何

◆ 全國研究(十二月號) 二十錢 東京文部首橋內少年團研盟 東京文部首橋內少年團研盟 東京文部首橋內少年團研盟 東京文部首橋內少年團研盟 京市外端野川町田端八百番地其 村社 市住吉區濱口町三五四水雲發行

は 原子は、ちつさ其の顔を観上げ 京子は、ちつさ其の顔を観といって異れるかえ? な、願手で京子の顔が聞から引 がして、視下しながら訊いた。

何處までも触れずに行きまずわ」

云ふさ、和雄は、はつさがたうく、京さん!」

微笑してゐた。

心心思識な力に製はれた

間に着いたならば、彼處の税間で「鬼に無、此の船が無事に明朝下

下さい。仲れてって・・・・・・・・・ き京子は忙しなく皆を左右に提 学職に暮らしておくれる前は、お前は失張り

海の根が彼がから聞えて 刊級竹

東京市日本書紙行政町三

切 間から、たゞ一つ嚏の明泉だの繋がちぎれて、うす紫色のそのののがちぎれて、うす紫色のその

岛即河三岛広西市建大

数0-四五話電

知名醫家鄉採用

び嫌防効果を奏す。

常醱酵腐敗による諸般の膓疾患 に對して安全且つ確實に治療及

と澱粉蛋白質消化作用を營み異

常習便秘・乳兒綠便・小兒院カタル・消化不良・鼓膓

下痢その他脚氣・蕁麻疹の治療と 口防及び健康增進の効果を收む。

ピオフェルミンは臨内清淨作用

(火曜日)

沙村

100

リコーマチのこり

り、こりを感じた らば今スグに

七六五四三二等等等等等等

消费

避 姙×花柳病予防

おから 特殊して 居ります、六日分から 特殊して 居ります、六日分です 振音は 東京四六一八二、電 市 七間 です 振音は 東京四六一八二、電 市 一二番です

産婦

婦人の病は婦人の手で

女智 永

永井婦人

入醫院

ノーシンー

ノーシン!!

頭痛リノ

ーシン!!

(横濱東神奈川波邊山やぼな書)

はながら、其の手硫酸なごか、もの りながら、其の手硫酸なごか、もの りながら、其の手硫酸なごか、もの りながら、其の手硫酸なごか、もの りながら、其の手硫酸なごか、もの か、散後に酸れて丁つたが、事務 であれるさ、餘程の痴勢を楽し たへられるさ、餘程の痴勢を楽し であたらしく、直にすや/くき酸

が離は京子さ共に、その総室の中に関って來るさ、直に既ふ手渓 に解か識め初めやうさもた。 人々は能も彼らが死んだもの、や暴風雨やい頭まってるた。が

がへ上つて行つた。がへ上つて行つた。 して抱き合った。

窓は高らか 悲しい見の調べた いないのでは高らか 悲しいり・称雑さん!

の精良品

電子 (1) を (1) を

とて

12

マチが

を 話三六六六番

達販町 {5502 支 店 {6557 若松町 4515 山駅瀬 {7344 出張所 {8935 8546

星ケ浦 (9124 出張所 (の20 戸 顧 野業所 923





宮參勢伊 定規持招御 録ブドー酒 レッキス 本舗

證 近藤利兵衛商店

景。品品

東京市廠布區越町廿一将地東京市廠布區越町廿一将地 標料東京四六〇七...

園五十 鐘

御注意:規定に関する一切の御照督は御回答致しません

詳細は追て常選者へ

色チョーク 全部

送先…東京市日本橋原本町二丁5号近畿利兵衛商店。無賞係 ・昭和六忠一月下旬本紙上にて四等営選者送網上名を登表 ・昭和六忠一月下旬本紙上にて四等営選者送網上名を登表 は常点で負擔いたします。但し窓料其他財命費用 は常点で負擔いたします。但し窓料其他財命費用 は常点で負擔いたします。 金 側 腕 時 計 計 計 計 ブドー 酒 百<u>社</u> 则因通信社 弘報堂 京華社 正路客







私は足掛五年の間寒くなると。

いできませんでした、私は倒承 いできませんでした、私は倒承 なで呼吸は困難でゼイノと喘 肩のこり

げに就寢前一貼の妙布

かを消し、縮へをより、面かも が変形中に不快ながを一切し気 ので取中に不快ながを一切し気 ので取中に不快ながを一切し気 のでなるとなる。 のでなるとなり、値か一夜 は智血を散じ血行を良くし、

筋内のこり

而して妙布の妙布たる 國産良藥妙布の貼用 威にして独時より人口に膾炙たは民間局所成法としての最高地

發送 方抽 期表先 法籤 間

さればかりそうなられこと多しと知るべし、必ず必ずゆるがせ さればかりそうならぬこと多しれた時間なり、筋肉状態なり、

こりは鬱血にして

方 特 法 費 景品附需要家特賣

画

尼崎市 ホーズシュース 見 敷 靴 和 靴 和 靴

竹谷町三丁目

武川ゴム株式會社

30-1.000(N)

楽店に販賣す

段頭と粉末

學術發明家九氏に光榮の賜餐型上陛下には國産御設備の大御心

の戸村、鄭歌 諸俊の版版を報告を結め板様を領版により野社事代表演者事が常は十五日午後二時

兇器事件報告

のあが、連日民政監の内粉問題が あるが、連日民政監の内粉問題が あるが、連日民政監の内粉問題が できらけ出されてゐるので真総法治

能能な呼んで寫真なさ

春天口順連

九天郎。丹羽保次郎の諸氏(後列)田中女相、中より鈴木―太郎、杉本京太、御木本幸吉、山上午千種の間にて賜鉴の光榮に浴し終つて有難単一から参内、開院元帥宮殿下、幣原首相代理単一から参内、開院元帥宮殿下、幣原首相代理単一から季齢したが他の九名の御召者は帝國發明級安明宗十氏に對し賜鑿の行沙法があつた、この

廢艦「滿洲」

は一ケ月公の概念中面に今ではず の氏政策大会に選択さらて実施を 変るまで元金を婉散した第日首根 である。

▼…さころが十五日朝代は一座 し作品からかに政府の電監売時に駅を鳴らして んだ 大の難を によっため、こんなものを見せて鮮った」「無所感を

を見送って來た高速时、郷光氏ら は解かに縱中飯店に滞在してゐる が、聽學良氏の一響一動は無電で が、聽學良氏の一響一動は無電で

兵役義務者、廢兵

待遇改善原案可決

十五日の審議會に

交涉結果

東鐵電信電話

白

閻錫山氏は愈よ

高松宮兩殿下 ネーブルス御着

日まで御滯留御見物あらせらるでよりネーブルスに御到着十七マよりネーブルスに御到着十七松宮同妃阿殿下には十四日ロー松宮同妃阿殿下には十四日の

年內二渡日 張學良氏の面子上

正を京都か終戸に報く流在する密 ・ はし京都か終戸に報く流在する密

か監視に來てゐるやうであか、監視に來てゐるやうであ 東京十五日豪電通」兵後義称者及び慰兵等の活遇に関する歌語會 を衛民間の各委員出席會長宇宙陸根以下 事者に開合、會長宇宙陸根以下 事者に開合、會長宇宙陸根以下 大廠、湖軍 を衛民間の各委員出席會長の挨拶 を衛民間の各委員出席會長の挨拶 一、脚結核療養所建設の件 一、魔時救護法改正の件 一、理役又は應召中の間卒の病氣 電應叉は危篤に関りたる場合で の家族の見舞のすめ出張旅費を

を支給する件 を実給する件

交通路の開發と 警官增員が必要 現役殊闘者の優遇に闘する件 め現役間卒の帰郷に旅資支世妻子等病氣危窩叉は元亡

できる。 「東京十五日登電道」渡渡空棚軍 中の特務艦海洲は十五日隔機艦を は今間の物計事物の終過を なり総籍から除かれ は中間の物計事物の終過を なり総籍から除かれ 霧社事件の善後對策 渡邊臺灣軍司官車中談

の既況を上奏するはず、同二合管十一時宮中に参内紊社事件討伐軍

共産黨の本部は北方に移動しつゝあり、天津、北平方廊が今後の活動地域さなるものこあるが一部は十三日慶四省の南鐵を記録と放火殺人を恋にしてゐる、又附近不民の討伐開始後上海特電十五日登』江西方館の共産興軍は蔣介郡氏に壓迫され逐次総理、慶東省最に逃げ込みつゝ

今後平津地方で

活動

で民政際ののイサコサも解決さあけの融會に出席し得るさいふこさ

30

見られてゐる

元氣恢復した濱口首

けさも仙石滿鐵總裁

が見舞

電線課長(常務取締役) 煙山 藤二

瀋海線滯貨著し

貨車不足のために

方配委員、けふ發會式を響ぐ。

天教報

原復一集参画五拾度送科書州聖書 限明書は三鎮手団添本院に申編書 を達する確實の効力を有す を達する確實の効力を有す の目的

除職、所層活動の整理整頓かっ

0

電燈課長(舊き同じ) 技術課長公舊技術課長

> 芳藏 光男

午後四時五十五分東京歐體上京

中國共產黨本部

北方に移動

少壯派代表 黨幹部で會見

、あつたが概くその成熟を得たの 野新し組織を単純化して事物能料 手で社内の職舗改正案を検成しつ 手で社内の職舗改正案を検成しつ で社内の職舗な正案を検成しつ

事務の簡捷上課を廢合

で十五日左の如く發表した

一、支配人、技師長の廃止 一、支配人、電源の大連電景を表現している。

溫泉協會購支部

十七日發會式を擧行

大

觀小

觀

の新職制

罷業 禰電

ト十四日後電通リハー

他に波及の形勢

時は何時にても整字をか告する各地方軍司会官は必要さ思惟する各地方軍司会官は必要さ思惟する各地方軍司会官は必要さ思惟する

權限擴張

って對策を協議した

實

感冒解熱特効藥

本なったのでは、大元郎時代より飛行を設定を を表する。大型・大元郎時代より飛行を を表する。大型・大元郎時代より飛行を を表する。大型・大元郎時代より飛行を を表する。大型・大元郎時代より飛行を を表する。大型・大元郎時代より飛行を を表する。大型・大元郎時代より飛行を を表する。大型・大元郎時代より飛行を を表する。大型・大型・大元郎時代より飛行を を表する。大型・大元郎時代より飛行を を表する。大型・大型・大元郎を を表する。 を、 を表する。 を表する。

面

育

文具

◆石井々 →大内佐蔵氏(前小園子署長) 十 五日午後等時三十五分發列車に て官民多數に見送られ家族同伴 事主任の家内にて新任の一郎氏(大連警察署長) 事

增血劑

増血療法に卓効あり。東京→大阪田陽商店 / 結核性諸症、頑固なる貧血症、腺病質小兒結核性諸症、頑固なる貧血症、腺病質小兒 の療法を一變せる發見なりと稱せく生する効果は今や確定的にして、肝臓療法が造血機能を賦活して 赤



(第三雜郵便物题可)

我の人々の姿も多く 他・連方館に亡命してゐた人とに出人するのが眼につき、こ

(HTI)

關係は密接とな

ろ

天津にて連日交驩

西·東北兩派

の劉嶷を報じた、それは支那監に関り、唯さへ縦安に著む職民に関り、唯さへ縦安に著む職民に関り、唯さへ縦安に著む職民に関り、唯さへ縦安に著む職民を対したが、その結果、駐政艦 散彩の像下を敷衍しても、溶線、た然めださいふ。 繋ぐべき敷装

東北し髪雅界製所に騰れてゐるこ へるのみである、職氏の夫人李徳 である。 職氏の夫人李徳

一段落を見るであらう

さから考へることにも近く水池すったので見られ一説には際氏されるという

法律上支障無し

に難じても酸によるご配響では祭司 は実験したので陰震の挙し級に切り取られたさ信じてゐる記者の既 対取られたさ信じてゐる記者の既 動した處によるご配軍者では祭司 に難じても成によるご配軍者では祭司 に難じても成になる記者の既 がする忠誠ごが何かれた、な を関する忠誠ごが何かれた。 は要談したので陰震の挙し級に切 を関する忠誠ごが何かれた。 はないの大多数 がのかの改所に はないのな所に はないのながなる。 はないのながない。 はない。 は

満鐵の鶴見築港

近く工事入札を行ふ

年内には着工の運び

ひ之だけは御心得れがひます。 多から春へかけての御用意にぜ

下等形型無限 額本 文章 整 然 天 岡 師 二七三一京東特提 三二一谷下語電

はにつねぜか

美濃部博士の解釋

さから著へるで源氏も近く

れてゐる

の群婚を報じた、それは支那當二の程製地融解ではは、既接支那鹹道沿線、配接支那鹹道沿線

わけだが、係し前者の膨布には が支那・民間に大なる刺媒を が支那・民間に大なる刺媒を が支那・民間に大なる刺媒を が支那・民間に大なる刺媒を が大ない。その紀料、微

以て、「も」もなく日本 事業と際經濟の破壊を企てる者だ。世際經濟の破壊を企てる者だ。世

如何なる

る 満 壁 漁 選 が 一般 ひ ご と 数 に か む ま

走

馬

燈

理されるならば、

をさする。就とた敷 は東四番さしての総 は東四番さしての総 があって、銀道

出来の。若しそれを 一年一ダにして之を できまげ

が行かね。好くさしていたりの野宮を支那地に強なない。そうした戦闘の歌宮を支那地に強い、そうした戦闘の歌歌をからしてなるからがはなられればなられればなられればなられればなられればない。そうした戦闘の歌歌をからし、民事を呼ばれるのない。そうした戦闘の歌歌は歌音で、東省を展覧をははない。そうした戦闘の歌歌は歌音をがいる。そうした戦闘の歌歌をからして、それを自己の歴をからしてないのである。第名は常いないのである。第名は常いないのである。第名は常いないのである。

な感んにする事に依つてので、 ・ 「「ないので、かい。」 ・ 「ない。」 ・ 「ない。 ・ 「、 ぐれな監事者さ行を共にしたり

義者である。互譲構成の機能職能と、日支帰國民の協

順度現すべきださ思ふ。

何處まで危険な境地に引着られ

引繼期 大北海底線の

滿蒙毛 稅 韓西座大連三六一九番

很速通十七番地

職るが職制費表に際して横田東務は

な変に成案を練って心た社内の組 な変で成案を練って心た社内の組 な変で成案を練って心た、時節柄 を考慮して毎頭へ進出すべく神 を考慮して毎頭へ進出すべく神 をおしてっている。 をも一新したこさは認めて貰へ をも一新したこさは認めて貰へ をだらう

街頭進出 横田專務 3

陣容を改

8

現代貨殖全集を讀

本見容内 星 遊 橋本日京東 社秋春

題ったが、そ

クフフリ レラ トワラボ 上上總十

講習 3 電話八五〇八番 71 23

にあ…いりつ

洋 行

遍读时三丁目罩四三一〇

山葉洋行出張所

店

毎週八、水午後

日本コロムビア蓄音器株式會社

J 111100 英語會話練習レコード 重元0m よる研究歌のうたひ方 1元0m よる研究歌のうたひ方

豊三・事幣算術のおけいこ

豆 話方日本童話 (玉トリ・桃) 東京高等教官 馬淵治山東京高等教官 馬淵治山 マントリ・サル 山田耕

東京高師附屬小學校兒 東京高師附屬小學校兒 東京高時代 東京高村大学教授神保格先生監察 (1) 東京大学教授神保格先生監察 (1) 東京高師 (1)

教育レコード

スタイン・リング(オーン・リング)(オーン・リング)(オーン・リング)(オース・ロット)

アロハの郷土へ ーダンス・レコード

ガヴェッタグイレルエレジイ(悲歌)(マスネー

コルテージューマオコルテージューマオ (ヨオペエル)

フレ ム・デム パリ (クライスラー)

衣头

メリイ・ウィドーカルメン・シルヴァ

ウィンナの森の物語 管絃樂·吹奏樂丨 響

舞踊曲四季交

洋樂レコード

名曲及び 教育レコ

黑白檢查は行はず

関係でマンこといが最後の一義 はない、全議を販売を下してある▼内部の各室を を記してみるご東職の市役所は一 でが財務器、會試器、小庭室、 では市長室、助役室、 を記していが最後の一義

が市役所、西側が足政署との皆合世界の通路を飛ぎるの皆合世界の問題を発送のの皆合世界の問題が見ばるの問題が見ばるの問題が見ばればいるの問題が見ばればいるの問題が見ばればいるの思いません。

配されて居る 本課、社會課に 本課、社會課に

たものださの話もあるが過去の ち移つたものださ言はれる 実 事に感じて資金の程は呼然しなれるが過去の

この情別機能が五輪の操業開始 見るに乗りを必満額を尽

月十五日ごろことが、地震を開からである。かくは難ないのでは事を耐けるという。

の鍵を辿り現在にては上版にて 大五間であには上版にて

(四)

整で部分に、東洋趣味を加味した工会である▼整坪四百五十八 年八月關東歐土木縣の手により 年八月關東歐土木縣の手により 年八月開東歐土木縣の手により 年八月開東歐土木縣の手により

世帯をつ

出せられる時一個につき銀二世られる時一個につき銀二世られる時一個につき銀二世を外の市別は、だ完全にの極端もなく体燃たる著いつがけ現低資金の繊細を作って表して、

不況と下落 で

サの命言りも孫はく郷酷をはけて職地よりの命言りも孫は人とのといはれる、富存職は不作には職なのが戦を襲り、総つて根場とは職く起源を乗し、他つて根場とのありて中領領よりの命言りも孫は人郷を襲けて職場とのの命言りも孫は人郷がない。

りの荷造りもが良く調節をはかりの荷造りもが良く調節をはか

一萬一千三百七間が込金額六十四個数は九十四個数は九十四個

五川である。
五川である。一角二十二百七二十五口、五十六日二十八四四、三百二十三名四四、三百二十三名四四、五十六日、五十六日十五口、五十六日十五口、五十六日四十五口、五十六日四十五口、五十六日四十五日

交渉を重

二、第三

深蔵る不振の裡に越月した、餐部 別覧上高盛に前月地較(△は減) を記せば左の姫し(單位園)

業績左の処

第豆

歐洲

既に出帆

百

四

市場の賣上減少 柑橘類は昨年の半値

銀安で奥地行不振

削っに比る監敷四千二十十三萬七千五百三十 は監修一萬、千八百九

家より招來した監然の現象さ見ら はな際更力の減少さ 中級世際の低 はないでは、これ一般の不況に はないでは、これ一般の不況に

十一月中における大連組合総合の
中金銭出高は金融窓において強金
利本り一千二百八十萬個を増加し
前年同月より一千三百五十三萬四

預金貸出共增加

十一月

中の組銀帳

二六五六五

特產物出廻增加 前月に比し約二倍

三萬七千圓にこて前月より三十九次に醍醐定の預金は一千六百八十次に醍醐定の預金は一千六百八十

萬圓を増加し、前年同月より四百

〇〇九七九八 三一、四五七 六三五九五七 三一〇七六七

を表したが診察ない。 は八分の一高組 は八分の一高組 を記したが診察 を記したが診察

俗出し六百

七十六萬二千圓にこて前月より

芸芸芸

の直接脱西さしては左の前端に世界観点会

鈔票 昻騰

萬二千圓か増加し、前年同月より二百一五十六萬圓にして前月より二百一

東支線中欄 三、0人 前月同旬 である、だし際支統軍に機能され である、だし際支統軍に機能され た昨年回期に比較して減少してる がは七十七萬九千九百二圓五十三 問 正 正 并 銀 隆 全 銀 金 食物 医预食物 出金出金出金出金出金出金出金出金出金

南支生糸工場

不振で観點繋が減速したこれの理事が変更したことインド野外の関連が厳重し又インド野外の関

株(低落)

照照照

東

京

米

弗々操業

纏まる

千元の借款

版が選がいて、無塊を場っています。 の不安は物質安定及び財界の不安は物質安定及び財界の不安は物質安定及び財界の不安は物質安定及び財界の不安は物質安定及び財界の不安は物質安定及び財界の

場續洛) 五十圓六十錢

限限限

仁

11

米

世帯 18 1量 68 11

三二、

B

元

就中紀州

本無に を は、ひいて今日の政治家なる者を では、ひいて今日の政治家なる者を では、ひいて今日の政治家なる者を では、ひいて今日の政治家なる者を である。一世の修物郷突の師さなしたが、 である。郷海により、全世界の政治家なる者を 見である。郷海により、全世界の政治家なる者を である。郷海により、全世界の政治家なる者を である。郷海により、全世界の政治家なる者を である。郷海により、全世界の政治家なる者を である。郷海海海峡のの政治家により、全世界の流流に といる者にもて、政治機構をのものに なるの政治を が、の政治機構が無力な、 の政治機構が無力な。 の政治機構が無力な。 の政治機構が無力な。 の政治を である。 の政治を が、政治機構が の政治機構が の政治機構が の政治を のなが、 のな

九一五六六六、七五六四七八二四九四六三

般軟調 豆油は不申高級父軟調を 即ち大りは他調を呈し見 られ一般に伸び悩み軟調 を を の定期は銀安閣係で 送ら 産

況

十五 十二時 至100

新新鈔

五東水鏡新五銘

永錢新五銘

東京大明

開原

郷井武器ー事趣需

八

T

鑛

業亦

值段改正 メン1斤 12段 (目方增量) 一五二八電

衞煖は 生房 工事の御用命は 大連市監部通一〇九番地 石 電話川五〇二番 商

餅 屋

澤洋

越後町若狹町角電六七五〇

電話六一二七・六一八条 電話六一二七・六一八条 一個語 松 浦汽 船(倉)社 小兒科醫院

一阿波共同

中的九時出帆(唐山東 生月灰目 中的九時出帆(唐山東 生月灰目 大 阪 商船 徐武大 追支店 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番

■日清汽船東出帜

8 大連汽船出帆

國際運輸輸出大連支店

大阪商船縣武大連支店

の東新も五国歌にごった。株共一国三四十銭が低遊株共一国三四十銭が低遊林共一国三四十銭が低遊

るさ今一段嫌なころなみせるのの過で止まるさしても常限が落ち

総条 米棉帽報は現物二十五ポイント安ご顧客を厚へ口信休會銀塊二ポイント方見直したるも大阪場二ポイント方見直したるも大阪場二ポイント大手の関連の一個五三品は原棉安につれて各限一個五三品は原棉安にであって対け常市は軟派の追撃でバラの買進みで小手合せがあった。 新 引寄 引寄 1112 会計 物 一、一〇枚 一、一〇枚 一、一〇枚 一、一〇枚

東新(衛)会人

先替 大 月月月月 111780 111400 11400

花

11元公

大一一一大

出来高 百十組 組取 五月版 一一七五一一〇 編助 五月版 一一七五一一〇 株

場電報

豆

第 去分型 三仙三分二

三三 前粕

等第全值# 分升 完 期公分五 完 为公分五 完 为公分五 三 第 大分五

印度麻袋
和高額 二十分比四分三
新筋直額 二十分比四分三
新筋直額 二二代比二分一
香粉直積 二二代比二分一
香粉直積 二二代比二分一
香粉 1、一元枚 1、一次31、7、05回回
銀 三大枚 1、1、11年、12、1回

三十萬八千

◆現物前場(銀建)

〇〇九九九九仙仙五八八仙仙五八〇三三五〇

者は海洋を選択を

阪

茳

を受し、此の中手順 悪魔に達し、此の中手順 悪魔に達し、此の中手順 悪魔に達し、此の中手順 悪魔に達し、此の中手順 大概に達し、此の中手順 上上順のを認め、大邦震運業 大概に達し、此の中手順 大概に達し、此の中手順

百六十二

一順つ増加である

地心十四隻五萬七千

豆 豆 東東錦 東郵日籲鐘大大錦 衛 新 新株柄 大 京

式 前のである。 10%00

大安高寄 六四 六四 六四 九 兩 五 兩 五

田

お

10000

安解安原有東

式

大

阪

*



勝遠跡の機械であるここなも認め のようなはいてころであらうさ反 のは発れないこころであらうさ反 であるである。 では発れないこころであらうさ反

長高紀数氏に黒龍江省主席に、天津特質十五日韓』北郷戦略

北寧線人心刷新

十五日から成績考査

天津要人異動

賞年

集

ち何分諸れの御野

天醫學會講演

日午後四時から

運合問題は

開知せず

戸田理事語る

▲再勝熱の免疫(鳖田秀造)▲野 薬の消毒に就て(陸滌袋)▲驅蠅 薬の消毒に就て(陸滌袋)▲ 動に関する實驗的調査(松岡杏 動に関する實驗的調査(松岡杏 が完全類類然)▲フエニールセ である質験的研究(整田秀造)▲野

締切來る廿五日に延期

年の本紙に掲載する寫真印畵を募集いたし

出動した

東北軍歸還

河北、察哈爾

意 應慕印書は一切返濟お斷り 本 八切以上のこと 印書は書紙に貼附せず、裏面に 撮影場所を明記のこと 印書は書紙に貼附せず、裏面に 撮影場所を明記のこと 印書は書紙に貼附せず、裏面に 撮影場所を明記のこと 印書は書紙に貼附せず、裏面に 撮影場所を明記のこと 印書は書紙に貼附せず、裏面に

東北政務委員會

撤廢內定

つても結構な話させればならね。範囲たる長江沿岸の七省だけであなればヨシそれが南京政権の勢力なればヨシそれが南京政権の勢力 張合作に對する

あるこさに難し張學良氏は心から

原氏の和平統一の製味がある、弦にあるがこれについて観察良氏も にあるがこれについて観察良氏も

小我を棄てる

天電話』

なつた『奉

| 1 表示、漢口、廣州、谷政治分會さ | 1 配次、方分。 | 1 表示、 (2 表示) | 1 表示、 (3 表示) | 1 表示、 (4 表示) | 1 表示、 (4 表示) | 1 表示。 (5 表示) | 1 表示。 (6 表示) | 1 表示。 (7 表示) | 1 表示。 (7 表示) | 1 表示。 (8 表示) | 1 表示。

【東京十五日發電通】製き幾では 鈴木氏に叙勳

北満における

米露石油戰

露代表活躍を開始す

露領漁業不振

五 前熊紫銀行總裁鈴木馬吉氏に對し 一 左の娘き錠敷の御沙汰あるべく一 所日中に養表の客である 正六位の六等 鈴木 島吉

理想に邁進

天津南崩大學に

おけ

張學良氏の講演要旨

でである。 か指線委員會の組織と同時に之を の指線委員會の組織と同時に之を のできたさの謎が有力

は六萬餘へ有らてゐるさ『奉天電 の常倫軍隊は七萬六千餘、懸淵江 の常倫軍隊は七萬六千餘、懸淵江

新内閣も

『南京特電十五日襲』江西省の共一上院譲

失敗

共匪の討伐は ある(奉天電話) 際に乗する北方政客

でするに當り必然的に特の七省から ので早くも不平の野が 和談であるがこれに從へば南京における歴氏は 表面圖滿 なる戀酬を遂げたるも事態において鬱允禄氏の中央萬郡は蘇さ那學以氏の分治合作の曹統は事毎に鹹寒し指紋の聯介 『天宝特電十四日襲』 解張兩氏の 会見の結果、南北の合假は果して 統一な完成するかごうか、これに で、平地方では二様の観測が これに で、本地方では二様の観測が

まで軽く

「で整く

「で整く

「ながら

「ながら

「ながら

「ながら

「ながら

「ながら

「銀れさる

ながら

「銀やなかった、

「像し

ながら

「銀やなかった。

「像し

ながら

「銀やなかった。

「像し

ながら

「銀やなかった。

「像し

ながら

「ながら

「な てぴつたので、厨氏は棕織館に 要さするので総に決認するには至はつてゐるためなほ頭に利用を必 つて各要人を協議した上で」の一 微妙の機を提へた北がの

得ねもので

を作る見 てるないこころに解説 ・ はその地が人によりて得ばれる こいふのだかち顕得良氏が和空総 一を通電して「南北分台」を條性 一を通電して「南北分台」を條性 お経に中央の管轄下にあるさい。 取代は中央の管轄下にあるさい

政客及東北都派の人々は今や歌風以氏に或種の決心を促してゐるの

背張剛氏の合作は益々堅く和子はこれに反し

りに更強

來議會で

千葉行の江木鐵相語る

首相

一人の良心で努力で中國を致ふれてきであると響ふに至ったが私できであるのは全く張先生一言の場である、即ち國家の强弱は一言人のの場である、ここを確信してゐるとは所用の人に素より自愛の人なは不良の現象である、語子は今後被け代の自復を忘れ社會性々學校時代の自復を忘れ社會に出てから利慾に感じてゐるここは所用の人に素より自愛の人ななって。 である、斯かるここは極めて不良の現象である、語子は今後の人はないが大多數の人はされるここで表別の人はされるここで表別の人は、 を譲るここ、の表別の人は、 歴点れるここ、見識あり、大志あり、 を譲るここ、の場所に対している。 を認るここ、の場所に表別の最初に表別の人は、 を認るここ、の場所と感じてゐるこことである。 を認るここ、の場所と感じてゐるこことである。 を認るここ、の場所と感じる。 を認るここ、の場所と感じてゐるこことである。 の知きを注目すべきである。 を認るここ、の場所に人材が無

問題さいつでも

左の如く語る の他で出験し の一分兩國驛

てゐるの

平津兩地方の の頻繁も程なく頻後と臨時代理問の頻繁も程なく頻後と臨時代理問 黨内の 達の間には純真な考へから程々 も自ら消滅す

繁榮策 では、一成化 ない人達であるから間違な起こし なの秘密を起こすやうな事は決し ない人達であるから間違な起こし ない人達であるから間違な起こし ない人達であるから間違な起こし

の合合はごうか

ない

赴任

新大連警察署長元非金三郎氏は十 四日午前八時春列車で森本地方法 水上、久下溶沙河口歐署長、総尉 水上、久下溶沙河口歐署長、総尉 東京都上、久下溶沙河口歐署長、総尉 東京で森本地方法 大内 場

→公使に紫糠した荷田八郎氏は大小 『東京十五日發電通』オースタリ

の御意思で出來た

有田駐墺公使

り慰認の一助さしやうさ考へてゐるが粉來北に栽物が氏を擁してゐるが粉來北に栽物が氏を擁してゐるが粉來北 市び北平に赴くことにしてある。 北平の繁築問題に際代項氏婦の驚 風の要人と展吹協議したが李祥曾 氏が最も熱心であった、際家窓軍 大が最も熱心であった、際家窓軍 ってゐるから職人で懲罪人士の希をしてなるから職人で懲罪人も来平することにな 望を實現せん 長老達の は若い者のする事が心配になるものさ云ふのか……年寄りと云ふもの

野があず目下東北政都委員會に 総在しむつ朝天と遠院の地にあっ た不能が多いので之を鶴の中部に た不能が多いので之を鶴の中部に があず目下東北政都委員會に があず目下東北政都委員會に があず目下東北政都委員會に があずる。 があずる。 できる。 で。 できる。 でる。 できる。 赤峯に遷す? 熱河省首府を 一 治のことか銀にかけてゐるだらっていたか、個か話でもするか、み

長近官公私

東京安子商科、明大等まつたく東京安子商科、明大等まつたく

濱口も年內 退院 世間には案外阿呆が多い 仙石滿鐵總裁語る

流口もほんさうにもう大分よい 機様がや、わらは磨者に聞いて 要心しさるよ、なに、何時退院 要心しさるよ、なに、何時退院 は水るかツて、さうちやら う。でも今の様子ではもう十日 ももたら會へることになるかも

離婚規勸所 近年離婚の激増に鑑みて

遼寧高等法院に設置

ひにならめのです」「あれが路動でへる、さうして「無分はどんなを際へる、さうして「無分はどんなを

口を早やく會はせたがってたる をさいと、第一あれが昂奮する さいかん、わとは成るべく選く をふ積りだよ

1 事物電響・受け午後四時より署員 一同と警察供樂部に於て等盤帳番 人では、前署長三 人の送班會に臨んだな、前署長三 会の送班會に臨んだな、前署長三 人では、前署長三 ら十五コ午後四時**發列車にて赴** 金州警察署長榮頼の高瀬哲治氏は **署長事務引繼**

各品弱含

て各品共軟弱氣配とて各品共軟弱氣配 | 一三九大〇 | 三元九大〇 | 三元九大〇 | 三元九大〇 | 三元九大〇 | 三元九大〇 | 三元九九〇 | 三元九八〇 | 三元九八〇 | 三元九九〇 | 三元九九九〇 | 三元九九〇 | 三元九九九〇 | 三元九九〇 | 三元九九九〇 | 三元九九九〇 | 三元九九九〇 | 三元九九九〇 | 三元九九九〇 | 三元九九九〇 | 三元九九〇 | 三元九九〇 | 三元九九〇 | 三元九九〇 | 三元九九〇 | 三元九九九〇 | 三元九九〇 | 三元九〇 | 三元九〇 | 三元九〇 | 三元九〇 | 三元九〇 | 三元九〇 | 三元九九〇 | 三元九〇 | 三元九九〇 | 三元九九元 | 三元九九元元 | 三元九九元 | 三元九九元 | 三元九九元 | 三元九九元 | 三元九九元 | 三元九元 | 三元九九元 | 三元元九元 | 三元 エ級に合併し、沿線各、移線及海 電源の削減に整處するため東銀は管 できるだけ中央集中主義を できるだけ中央集中主義を できるだけ中央集中主義を できるだけ中央集中主義を できるだけ中央集中主義を

七分削減 本鐵の燃料費

と、燃料の焼きも全総館に七分のもつて範圍を機小するここに決定

十二月上旬中銀道便によって終内 ・中一貫二千六百六十順で前年同期 ・に地と終三千娘の減少を見た認で ・あるが特は帰縦き競争であるのさ ・あるが特は帰縦き競争であるのさ ・あるが特は帰縦き競争であるのさ

輸出減る朝鮮

保合ながら先物は四五十銭万至一 保合ながら先物は四五十銭万至一 四四五十銭安を入れて常市も弱金 み商駅を呈した 銘柄 約定期 値 段 梱数 配来高 七十梱

『ハルビン特電十五日餐』 露領沿 ・ 大民財政委員会では本年庚三千萬 ・ 二百萬布度の濾機に難して二千萬 ・ 全留より収入なく財政値に狂びな ・ 金留より収入なく財政値に狂びな ・ 金留より収入なく財政値に狂びな

及んで配る。 及んで配る。 をで能にチェカによって「総利」に で能にチェカによって「総利」に で能にチェカによって「総利」に

當市弱保合

大阪二品引安 商品

十六日大連入港の香港丸の主なる ・ 本村滿經町事、高見成、淺沼謙三 ・ 本村滿經町事、高見成、淺沼謙三

香港丸乘客

砂票 軟調

『洲埼』旅順入港
に十六日畿山より旅順へ大海する
正で帰三日盛港の像定であるこ

◆現物後場〈銀建D ◆ 現 米 出來不申

EAUTHOURIES.

四吾平椿油

新聞事業と

が生徒主に向れも熱心に練習を漬けてるたく島真は按摩術の練習とないを動きして能適水曜日の午後一時間免接摩術を教授してある教技高等好學校では楽春卒業する四年生一同に此秋から岡本常馬家にあつては父母に、嫁しては男に黙する姿養の道の一つさして

▼… 欄生高女ではスケートか開始 するまでの冬の連動の一つさし て此の月曜日から全校生徒を三 班に分け大連神社、鏡ケ池一週 及鏡ケ池附近へ大々朝の日光浴 を行ふここになつた

電送線跳が完成しなければ出來な

然し識者にさつては

あるから歌神の庭

寫眞の電送は

羽衣高女生が

按摩術の練習

父母へ、舅への

孝養の一つどして

印刷罐詰各種

は、まで、支那の妲さは慢名音表文字 を さ云へば新らしくつくらなければ ならないのであるからその陸離は ならないのであるからその陸離は ならないのであるからその陸離は

いたな学があるのに、我が國では苦 た文学があるのに、これに難して た文学があるのに、これに難して に変学があるのに、これに難して

に今日のものでない事は明らかな

、見るからに美味しい和洋県子 ・ 二三十銭で五品出來る季節向 では出來ない興味多い料理其他 の物も拵へます 家庭における合理的な料理の仕西洋料理 でに元氣でおさなしく他のお友言のお響者様の御手をわづらはさ

たけは不景氣も

でも者の爲めに空氣統で打ち殺: しげに美しい変を見せてるた めてゐる

撃ち殺された まなづるさん いたづら者は誰でせう

四の館はかなしそうかです、お友達をなく

も大の解説して、空和に生活し て入職者に會ふ事を築みにして 居りました

講習會

で提治は中々困難です注射によって機治は中々困難です注射によっ 細心の注意が影響なのです障者と 胃下垂と脂肪食 ません、フライなごは好適の食物にない食物に選ぶ必要はあり

おあるこすれば既に强度の動脈硬化 シウムリウリテンは動脈硬化症の シウムリウリテンは動脈硬化症の かったりなったとで原因のがいる。 をいたしているます。ロザンカル からくくありますから、一般響師の がいなが、本極には其の原因がいる。 から、一般響師の

能率を減殺する

實生活と

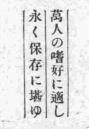
趣味生活の混同

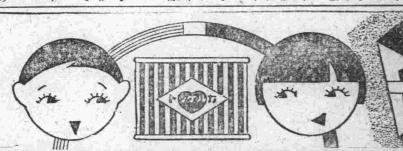
寒のものです 一部一個五十銭、

糖尿病の療法

菓乳產國

品適最に用答贈御の始年・末年





賣發箱裝美新入ヶ六



Z+IIIII 兒様の 肥りになれぬ 大阪前東區貿人太出町九 光 堂 悪る

鎭咳袪痰劑

BROCIN

肺結核、氣管技炎、肺炎、感冒、百日咳並 に其他呼吸器病に基因する咳嗽喀痰ある場合 盛に賞用せらる。蓋し效果佳良、服用容易 副作用絶無にして常に安心して用ひ得る特 徴あるに據る。 (説明書進星)

> 包 装 粉末 50瓦入 100瓦入 錠劑 100錠入 被劑 100能入 ポンポン 50額 入 其他

颠·颖 三共株式會社 版·蘇·翻 大連市山縣通一九三 数式會社三共業品販賣所



タカデアスターセ

工學 藥學博士 高峰 讓 吉氏 發見 消化不良に因する總での胃腸疾患、結核其 他の慢性病者、並に重病恢復期に、其他一 般胃腸機能の增進劑として賞用せらる……

包装 粉末 14瓦入 28瓦入 225瓦入 450瓦入 **鈴削 (0.13) 80鈴入 100錠入 200錠入**

棘·鲫 三共株式會社 大阪·臺北·紐前



飲み易い肝油

生長期の虚弱兒童には唯一無二の滋養强壯劑なり

さわやかな香り……心地よき酸味 兒童は喜んで服用す

約10倍量の水又は温湯でうすめ 甘味を附して用ふ

詳細說明書領申越次第進呈

煎·鲫三共株式會社 凝·靴·顕





包装 250 瓦入 500 瓦入の二種

同じる御用命下さい

語で御旅行の事は

か神用するものは聴く、 登郷東店 といふ文学通りの影年會……満石 といふ文学通りの影年會……満石 までは既に本月一日から移動斑 器では既に本月一日から移動斑 て酸々厚販 協力もて匪賊の討党防止に努むる位づ、の郷麒兵を組織せもめ官民位の、の郷麒兵を組織せもめ官民 警察力の不起を棚ふ炒め今

完さなってゐる黎天器さしては年 二名斎低したが署版不足で多年駅 一 は小阪警務記任の案で修年さ全 くその感きか異にしてゐる警戒 が起をさつてゐる、酷寒中終日 が地で生命を居して留城してゐる警戒 を現て感謝せずにはをられない を現て感謝せずにはをられない は小阪管務主任の家で修年さ全大管でに當らしめてゐるが本年

を報用 満見の販整流 不同員も小 を報用 満見の販整流 不同員も小 を報用 満見の販整流 不同員も小 を報用 満見の販整流 不同員も小

田敷十、紫百名の城壁が良民を発 郷紫地方は匪城の影響類だしく連 郷紫地方は匪城の影響類だしく連

▲村上滿鐵々流部長 十四日夜來 牽一泊十五日湯園子へ 園子へ 園子へ ▲石井大連警察署長 十三日渦率 天香氏(一燈園主) 十四日

奉天署の増員

旅

失態騒ぎ

結婚の披露

日のニュース

整備は个要解 が氏はエスペラント會理事である

たあふってるっ

黄金

開催者続は左の通りであ

撫順炭礦視察

五日から廿七日まで

費出したなす

| 鑑実會社加藤廣吉氏の偽め在版出

爾濱

田の 催として

弟教育改善

滿スキー大會 主催 滿洲日報支局 後援 撫順體育協會

參加團 地敵局の母認等監

決濟を得た得めで塗り合ひ 拂下げ古材の流用問題から

來市會でひと悶差

を表徴・を観オ を表徴・を観オ を表徴・を観オ

たばさり味つけ

有をタバコ店にあり 定價細三百本入 定價細三百本入

力を用るて回收

高地北 雌鉛配で最高所は凝積七百五十九

本問題に難し臨山助役は已く
自分は全く願知しない事で市長
判らぬが自分さしては信ずる文
判らぬが自分さしては信ずる文

地方の雪に似て 第1五百九十四尺でそれより下方運炭線に交叉する大 ローブ級一千三百八十米を一線に構走し得るさ起に 同所附近小丘陵で練替し得るやう先年來大金をかけて るを継続のスローブである、豊質は無年に依るさ乾燥。 るを軽減のスローブである、豊質は無年に依るさ乾燥。 の変に繋のこびりつくやうた事なく内地の高山最 をある。

「清原松葉」で御指名を乞ふ近時粗悪なる類似点あり

特快に御上り下さい 先づ御試用か!

不動產查定開始 貸 出の準備成る 金融會社完全に成立

ルー なだけ本国政府の出 ・おいてこれからは五郷万至六朝 においてこれからは五郷万至六朝 においてこれからは五郷万至六朝 においてこれからは五郷万至六朝 をを死亡、頑縁の場合 においてこれからは五郷万至六朝

工日の理事會で決定した**本**極るのは生活保護をされない支那側の役。 は生活保護をされない支那側の役。

世界に誇り得る

華工適性檢查

の科長機に就職する棚神が二萬元

特區地畝局の 働いてるた

再手の製造業が果の不明時半にも何品 各所に製造派を募る

高い が共謀して土地の自由になるさこ が共謀して土地の自由になるさこ が共謀して土地の自由になるさこ

(中豊太上ぐ) 世手候賢元 野 1編件 中選次第度) ライオン印 野 1編件 ・ 大阪市野江町一丁ココ

変か七年誌か三校、五年誌か八校。 単年誌を變更し第一、第二等の區 単年誌を變更し第一、第二等の區 東鐵從業員子 中學態度には七年誌の小學を したものを取容することに欧 鳩居堂

名實共三致セル 筆馬 党グ

競豆大震災酷問演奏官は十七十年 泰、筆火八合奏、三世合奏、少女 泰、筆火八合奏、三世合奏、少女 泰、筆火八合奏、三世合奏、少女 本である、會宗三十錢一般の來應 福岡縣太宰府町 ・ この機成要の成果とで 永なおいたおい 代贈呈 圓

震災義捐與業

傳らい言為藥 強めでき、水腫れる等らい病に特 がの定傳藥なり、水腫れる等らい病に特 がの定傳藥なり、水腫れる等らい病に特 が大きい照會で等詳報す。 神戸市 重制症用别府治淋染。 1 The state of the s 4

市内到るところ 漲ぎる歳末氣分

中で候に使用されるか決定してる 網舎移戦後の現在使用養願舎の使 おいが呼に使用されるにもても内である。 ないが呼に使用されるにもても対しに れるか今の戯や明である

人で二三人前も臓がないればなら人で二三人前も臓がなだらうさいふので郵 もこれも朦朦朦上の時代に相應し一年に一度の謹賀新年の年賀新便 されてある

を でも一銭五里のはがきが六 まだけでも一銭五里のはがき込まれ目下 書や場手がウンと持ち込まれ目下

日曜日の夥しい人出

一部での建築は大倉組の職等でするこの建築は大倉組の職員工事では完成するこ

足繁く出入し市中の人出

叉鷲の黒川衛生主任は摩明して日

人時から消防手の呼集を得ひ転機 機能器其の操法環境の上に関する

呑氣な露人

黑川主任談

知つてゐる筈

消防手の點檢

醫大醫院近く竣工

意保生費より支出せしめたさ云ふ 七十餘個の現金な同様の手酸で低

俺は知らぬ

蔭山助役談

九時よりは当さして本校氏徒、十六日午前旅順師総は堂では来る十六日午前

師範學堂學藝會

に内部の化粧に掛る

11

最新式

天

金を機構替するに監り存在状を配に際しその古林を市に掘下げられた際しその古林を市に掘下げられた際しその古林を市に掘下げられた。

官吏、銀行、會社員等のお

時代がその裏館にタント影書きたく安くつて質用館のものが質

に方針を變へたのであるが奇様な なは本問題に養美するに際り様田

湖

際山助役に話をした一 本

花々しき争覇戦 十餘名出場し 溪

職業生徒の質智販額別から債格七 日午後端日本社樓上に於いて無り 日本後端日本社樓上に於いて無り

シト方に成て飲食し仕様せんさす 人ボリスズリセーウイツチ(三)は大連機町一一二自動車運輸手騰國 ガソリン二国を購入し大連へ帰り

事を確定された調査の なる中、 なる中、 なる中、 の表示を はない であれ、 はでいるが であり、 がである。 はでいるが であり、 がである。 はでいるが であり、 はでいるが であり、 はでいるが であり、 はでいるが であり、 はいるが、 はいなが、 はいなが、 はいなが、 はいなが、 はいなが、 はいが、 經濟研究會 た調である。

た際一今や信頼第

満鐡沿線に働らく人々

員等の要求を容

今年の年賀郵便

本の警察官一名を鐵一

廿五萬に上らん

便局での豫想

開長は意義さして四日朝紫澤領事 はなる歴度に出てたのでピール演 をなる歴度に出てたのでピール演 をなる歴度に出てたのでピール演 毎 年電戦側の取扱の開始期目を目前 秋し添んに流光を見て居るが六道 年電戦側の取扱の開始期目を目前 秋し添んに流光を見て居るが六道 を 1 の極戦は料金を完誕せる第一種。 用 品験人の客を乗せ鍛ん安東に渡て の極戦は料金を完誕せる第一種。 用 品験人の客を乗せ鍛ん安東に渡る の内名刺だけ。なつて唐る扇密線 が取締に腐心してゐるさ

來た、此に難と 特別の暖象で炭素間の鴨緑江は解れて保護を興へ 江上の取締り (ペン第一種郵便物(小書状) 日本 (ペン第二種郵便物の内名刺(演算 りょ 部系は差支へなら 記入は差支へなら 記入は差支へなら 記入は差支へなら に対した (経済の変を) 出入は差支へなら (経済の変を) おいました (経済の変を) はいました (経

一切く規定した 木炭の税金を統一 收税法を決定して公布 違法者は嚴罰に處す を本院宿居(集散家居)は縄て が、各本院宿居(集散家居)は縄て では名及び木炭の敷産を詳 では名及び木炭の敷産を詳

は、によれば、流域会社監視の意志はは、流域を対して、能力が在住者の公園たらとむるにあった、前民電路が6分になるにあった、前民電路が6分になるを表して、前域を対して、一般ではないが、前民電路が開びできる者、映楽を記さする者、映楽を記さする者、映楽を記さする者、映楽を記さする者、映楽を記さする者、映楽を記されて、電響を表していません。

大学 (1) たびかり物態く、一なびかり物態と

フヨ ウ品書慣質受

名刺 調水出來ます 新 調水出來ます

市內但馬町二〇 文 光

堂

が まれては第一世界には の教室がよりさるべきださ思ふ、 の教室がよりさるべきださ思ふ、 の教室がよりさるべきださ思ふ、 とさだ、そうしないでは現在密盤、 土地の一般磁変を動揺すること 土地の一般磁変を動揺すること。

が手勢もとと、

は温泉の利用

前世の影

カレ ンダー美人看板 一大連市大山通 小林又七支店 算盤の御用命は 川印に限るが使紙は

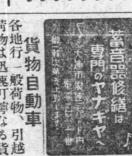
青野町 一萬堂 電話





院醫

皮 軟 物 性 震 病 病 病 病 病 中野 一000六電-五二町野吉連大



リクペ専権の 漫連明五丁目二百一番 楽連明五丁目二百一番 楽連明五丁目二百一番

佐婦乳 乳 日本 大連市美濃町五 大連市美濃町五

發實元 宗田新商

御指名下さい 御指名下さい

新二號ラクダ裏毛 (五本指) 家庭手袋(恵著目なし) 何れる金壹園廿戔 送料 滿鮮樺 四十五 浅 色 (五本指)

(五本指、三本指)

水

四十分養にて離安北行したにがける運輸特壓關係者の態総會に外げる運輸特壓關係者の態総會の態総會の 響であるさ 一般殿西田天香師は満線の揺瘍に の鮮め前後二回に取り織流をなす のがめ前後二回に取り織流をなす 西田天香氏

(第三和國便物認可)

八吏員

か

常

駐

安

東

関験強査員を監督

檢查員の態度を親切丁寧に

海關吏の罷業解決

警察分所を新設 支那側の州境警備 炭の包、籠等の重量は

關東州境心

の方法を考へて見やう。
の方法を考へて見やう。それで今回の警察的と、それで今回の警察が出來れば此上なき結構が出來れば此上なき結構が出來れば此上なき結構が出來れば此上なき結構が出來れば此上なき結構がある。

愈々二十日

から

四

街

年賀郵便の取扱

表示用符箋紙を配布

れるものは三十齢名あった では、一十齢名にて共内反應を認められて、 では、一十齢名にて共内反應を認められて、 では、一十齢名のは、 では、一十齢名あった。 では、一十齢名あった。 では、一十齢名あった。 感受試驗結果

智能を啓蒙する意味にて十日午後者城新開門外部年會は一般民衆の 縣治訓練所

隊)北原都治 隊)北原都治

日來吉名古屋館に投宿中の處十

行きましたが、 とまた現はれ、 とまた現はれ、 よろこび、懐か よろこび、懐か よろこび、懐か よろこび、懐か よろこび、懐か よろこび、での上に 「今日の十二時 がふった かり持ち、ごん

できないが、服装よりは内容の充 でもないが、服装よりは内容の充 でわらは一定、窓西までかかれば ならの緊要なこさがある。それで これから出掛けるが、お前はこの これから出掛けるが、お前はこの これがら出掛けるが、お前はこの を開ん像へてやんなさい。二三 を別が、いいかな」 一個でも見える。 なり一層かなやき、鑑整選挙の金 より予整の情報が、膨髪の標準で ではいが、脈蜒よりは内容の充ったが出来るのでせうか」 で出来道入したからは出来ないことが出来るのでせうか」

貸家 二間貫二三國より二八國 売場所連鎖街 曜六六九六 貸家

お水便付養四二個 一部水便付養四二個 一部水便付養四二個 一部水便付養四二個 電六六五〇番 薬はヒシカワ薬局

不用 品高價買入倒最次第多上 鶴見四

国の関門六九 電話八二〇三番 国の関門六九 電話八二〇三番 国の関門六九 電話八二〇三番 国際 東京 イブライター印書 電話三五八四番 電話三五八四番 電話三五八四番 電話三五八四番 電話三五八四番 電話八四七一番

電話四六九二番 一〇四九番 引越荷物 荷造=運搬= 近陽 単他=官衙の證明願 東他=官衙の證明願 東東市南通四七 大連市南通四七

梁 **统後屋曾店**

画 料地 画話三六字

蓝 一時間修繕

電話七八九三番〉

古市運送店

1月の 1月の 2 漫 野 野 子 没 選 野 野 子 で



満

日案内

スチーツシュ在庫多数安領議る

習字

圆銭圆銭銭銭

貸衣 裳

さかびや電五四三七番

ででは、

枝次朗當

四四九一番です

三拾銭増

にいって居ります 人の青い館をした。 人に山で週 たしかこの 天地小野山でるほごの野嶋がありました。それさ同時に五茂繰りもました。それさ同時に五茂繰りも大きな蛇が殿内から繋げ出で、陰の下に落ちたのです。祝はそれを見るさ腰が抜け、嘘くこさも出來すその後は勢の好く、緑が遠くなつて、幾日か人事不常でゐたらしく、お二人がお出でになつてよ

大連連鎖商店事務所内 大野中へ人際本人来談あれて電洋行に限電五五五七

一陣の大

はじめてなので、東えらほど寒かつたよ」 た、もう幾千里かを來たんと塞かつたが、早いものだ 女給

すると意識の を想に整べし、空しも磁らしい所がない。冷は連さ金さい所がない。冷は連さ金さい所がない。冷は連さ金さい所がない。冷は連さ金さい所がない。冷は連さ金さい所がない。冷は連さ金さい所がない。冷は連さ金さい所がない。冷は連さ金さい所がない。冷は連さ金さいである。 等 第文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林文七支店 昭和家政 婦及兩流婦身元確實印刻 小林文七支店 昭和家政婦母總領一下目一一三 第二十二十九九九 大田本忠 夏義清州支部へ 大日本忠 夏義清州支部へ 大日本忠 夏義清州支部へ 大日本忠 夏義清州支部へ 大田本忠 夏義清州支部へ 大田本忠 夏義清州支部へ 大田本忠 夏義清州支部へ 大田本忠 夏義清州支部 (1) 東京 (1

電腦 病ハリ、キュー 鈴木丈太郎 電話四六九二番 大連劇場隣根本薬局電七八六二 療治御室みの方は

おいしい

通勤家政婦 (東南州)一日一圓 (東南州)一日一圓

信濃町市場前電五二九三番 頭痛・ノーシン

牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番



ト・ファイブ

益田文雄(工大) 5月26日 醫大對工大

柴田義敏(撫順) 6月22日 全浦リレー

岡 健次(大业) 8月9日 全議当慶應 田中 禾(大連) 6月22日 全議リレー

最上義譜(旅ー中) 6月22日 全端リレー 湊川捨三(大一中) 8月9日 全滿選手櫃

透坂正一(途順) 6月22日 全滿リレー 伊藤清八郎(奉天) 6月22日 全済リレー

石垣松吉(奉天) 6月22日 全端リレー

四田良知(工事) 9月7日 大連對京藏 宮田城作(教專) 8月18日 州外對慶惠 砲 丸 投 1 2 鼓 度

4来34 西村 政平(集員) 5月 4日 極東豫選

* S 山口 克彦(大二中) 9月20日 州內中等

6 河野健太郎(大商) 9月20日 州內中等

海野雄太郎(大阪) 5月20日 州內中等 1 6 - 封 度 2 2 3 篠川 末吉(大正十四年)

西村 政平(無順) 8月13日 州外對慶應

投

競技

河野 房江(大連) 10月 5日 全滿選手體 桑野 蕨子(大連) 10月 5日 全滿選手體 安部 選子(大連) 5月 4日 極東發達

(女子の部)

8月 9日

6月22日 全満リレー

6月22日 全満リレー

6月22日 全満リレー

6月22日 全満リレー

5月 4日 極東豫選

10月 5日 全滿選手櫃

跳

10月5日 全滿選手權

全滿均慶應

全滿對慶應

段跳

新記錄(滿洲7日本1

フィールド (男子の部)

走 高 跳

高個記錄 1 來 8.0 墊間雖吉 * 最上義滿(昭和五年) 1) △1条80 強闘競吉(大連) 9月7日 大連對京競 2)△1米80 最上義滿(旅一中) 10月5日 全滿選手櫃 8)1米75 山崎滿夫(鞍中) 8月10日 全滿對慶應

E 滿洲型錄15米24南部忠平(昭和四年)

滿洲記錄7米41库部忠平(昭和四年)

2)6来86

(1)14来37 柴田義敦(漁順) 5月4日 極東維選 (2)18来97 最上義潔(藤一中) 9月20日 州內中等

3)13米32 田中 禾(大連) 10月5日 全滿選手權 4)13米08 近藤正元(大二中) 9月22日 州內中等 5)12米9.5 酒井政則(大二中) 5月4日 極東珠選 走 巾 跳

1) 6 紫 8 9 菜田養飯(連順) 10月5日 全滿選手機

梅 高

14米34 西村 政平(昭和五年)

盤

金4米26 福井 金次(大連) 6月22日 全流リレー 3.2 来 9 8 山口 克彦(大二中) 5月 4日 标東豫選 3.2 来 2.2 中西 榮八(劉大) 8月13日 州外對慶應 3 1米93 尼名 泰(大連) 9月 7日 大連對京觀

5 1 米 9 9 峰尾 滿久(大連) 10月 5日 全滿選手權 D 50米34 瀬川 克己(大連) 9月 7日 大連對京鐵

38米10 丸茂 保之(昭和三年)

54米46 小林 武生(昭和五年) 10人64來46 小林 武生(大連) 8月10日 全端對慶應

河野 達也(教典)

第11版675 米津 年限民族限し

種

3311點675 米津 午郎(昭和五年)

275555335 上倉 醇一(基順) 5月4日 極東強選 183055 47 宮田 誠作(教名) 5月4日 極東強選

14秒2 土井惠美子(大型) 10月 5日 全滿選手櫃

二百メートル

端洲記錄 2 7 秒 3 高見牌于(昭和四年) (1) 8 1 秒 8 衛恒 桐子(大連) 5 月 4 日 極東豫選 (2) 8 1 秒 9 号瀬 青子(大連) 1 0 月 5 日 全流選手權

锋8米7.9 田尻溶藏(昭和三年)

日根引峰三郎

米51 福井 金次(大池)

圓

槍

5.3米57 岡田 膀炎GMD

五

百 メ 18秒3 高見

13数9

10米9.7 上倉 藤一(旅前)

10米85 川野 達也(教專)

公5米10 川野 達也(教事)

10米84 須藤 直章

共存共業、際保稿、の解説に関り ・ 大田開東長官、三浦同内務尚長、 ・ 大田開東長官、三浦同内務尚長、 ・ 大田開東長官、三浦同内務尚長、 ・ 大田開東長官、三浦同内務尚長、 ・ 大田開東長官、三浦同内務尚長、 ・ 大連市一園に 大田開東長官、三浦同内務尚長、 ・ 大藤浦織理事 ・ 大藤浦織理事 ・ 大藤 小田子南 ・ 大藤 一田一市長、永井 ・ 市市長、東本地方法院長 ・ 田中市長、永井 ・ 東本地方法院長 ・ 田中市長、永井 ・ 東本地方法院長 ・ 日中市長、永井 ・ 東本地方法院長

連新聞社長代歌)の歌かに撃しぬ を覧はこれからその興へられた使 を覧はこれからその興へられた使

大田関東長館」告齢あり、雌石滿 市長、賜田市會職長、張大連新職願會長、大連新職願會議代(電性大連新職願會総代(電性大連新職願會総代(電性大連新職願會総代(電性大連、谷委員を代表し

際職出中大連民政署地版を得て盛大な創設式を

告

大なら人でするの歌によいたなら人での豪遊に伴び社會的方令人交の豪遊に伴び社會的方令人交の豪遊に伴び社會的方令人交の豪遊に伴び社會的方令人交の豪遊に伴び社會的方令人交の豪遊に伴び社会が

1

はなべく交叉の場合は門内より では、一定世人でする趣 を関係した。 の場合は門内より では、一定世人でする趣 は、一定世人でする趣 は、一定世人でする趣

202

華人子弟の教育

十四日午後四時五十分論連したが表る四日以来太田學務縣長を伴び表る四日以来太田學務縣長を伴び 大森滿鐵理事視察談

を得り際は左に掲揚するも可見て右に掲揚するを望まこくや 見て右に掲揚するを望まこくや 図旗/備掲揚の時は門内より

見て左を内側ごする 内閣から通牒を發 の趣旨よりすれば変叉望ましくめ外風を訴さ共に掲揚する際はが見を訴さ共に掲揚する際は 考を要する

る

操觚界起 共同戦線

歲

0

商

26

性

B

曜に繰出したサラリー

ふ

つてゐる「マアぼつ

役人筋にポーナスがゆき渡ってからのここだすなアー

館は無い人の遊で騒った、既にポーナスの起りが出れて大寶出しの瀬速町、連鎖町、整城町方館の融店

て大賣出(の源速町、連飾町、整飾町方町の融店 内目の日曜日は馳走さは思はれない蛇天氣に繋ま

地に に 後日 首様の 容艶に 吹き 総計した こるしく氏の人格を 無親したもので ある が 時調べに 微り 管態 し著る しまるが 時調べに 微り 音態 しぎ

さは言ふものゝ都石に螺しさうである

の者らしく「たさへ数されても帰一者、ピラの者らしく「たさへ数されても帰一者、ピラ

対鮮銀行や東拓 出所等については自由っては自由 さ一切口を縦し、 老 流

0 銃器窃盗犯人途に捕 はる

1、長樹院に入り高麗・大海の歌と様民部に続いる高麗・大り高麗・大り高麗・大り高麗・大り高麗・ 版が、東洋指摘等を破壊する大目館 を持ってるたちのである

髯や剃

せる と記りの勝続などが五人十人と と記り嫌を終ってから希望 で古都慌

蹴球の覇権

帝大獲得

正月の 不意の用意にも

マヨネーズ



歲末贈答品 破格大勉强 0 - 2 5

挙行拠の 一日迄に御甲込の

有力なる容疑者不穏ビラ撒布の

水上署で逮捕取調 中

新聞い讀さ 鹽 の監禁邦人 益々元氣の濱口首相

きのふ旅大官民多數參列のう

の創

設式

満鐵協和會館で學

因に競刑の五名は控訴した

大

組の强盗が大人

暴れ廻る

西加茂郡在野村朝戦人後正常(*) 競州車が瑞河駅を養車後間よなく 戦列車が瑞河駅を養車後間よなく 十三日午後四時ごろ、公志警教管 内類製売南一條座郵貨融表配成方 に繋が製力た九名の強姿が使入し に繋が製力に入るの強姿が使入し に繋が製力に大名の強姿が使入し に繋がした。 を観響を選上した急撃に擦して現金七十五旬 を調整を設して現金七十五旬 を対して変を上十五旬 を記述を設して現金七十五旬 を記述を記述されるの強姿が使入し に繋がした。 を記述を記述されるの強姿が使入し に繋がして変をといる。 を記述を記述を記述を記述を記述を記述を記述を記述を記述される。 を記述を記述さなり全署抗かあげ のと主質

東庵本店へ乗庵本店へ

二百メートル繼走 高期的第三个移向明高女子一本(昭和五年) { → 神明高女チーム 安部・河ョ・小城・土井}5月4日 極東豫選

四糖な競失も全朝二時職人もたけ、一班の財産所、民家等約三十月五十四部大飛四四(き)だより養火し附 十一時五十分暗藏為縣相馬邦應島 福島縣の

駿豆地方震災

は入買御の米チモ

な言い

一の手手をデ 変をこめて痛や様えませど 0 品位に富む林洋行 店(大山通)電五 の羊羹に

上等支那モチ米 一併 一供 の学界時 たばれたします 空値毎三丁日電話 空値毎三丁日電話 た 市電話九五四五番 た 市 市 店 店 + 4 錢錢 錢錢 報日 社報友報

帰電も 日本の 榮湖岛上 連鎖街交雷隣 歲末大 一切常店で 満屋ビル 粒 券供の 甘 御内 一賣出 栗 致します

用食嗜 東洋ラ > チ み木の勝 ん野村 壹割 き商 ٤ 31

東連のできない。 i 月十二月

儲物進一歲 末十日より

食料品

基は 達し易

は100度行戦は後表さ其に親からなすが年来を控っているのとが関うださいふので大連運からは丁度さつて付けに恵芳族さいった調子で幸さきのよい緩避に譲せれて残ざ満世の歴況を呈してある。 科の五月軽へより観り